

第五十二回帝國議會  
衆議院

# 輸出絹織物取締法案委員會會議錄(速記)第四回

付託議案  
輸出絹織物取締法案(政府提出)

## 會議

昭和二年二月二十一日(月曜日)午後一時二十二分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 吉村 伊助君

理事 谷口宇右衛門君

理事 上原 好雄君

飯塚春太郎君 戸井 嘉作君

同日委員藤田胸太郎君死去ニ付其ノ補

闕トシテ同日瀨沼伊兵衛君ヲ議長ニ於

テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

商工政務次官 榎瀬軍之佐君

商工參與官 野村 嘉六君

商工書記官 吉野 信次君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左

ノ如シ

商工技師 吉岡 直富君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

輸出絹織物取締法案(政府提出)

○吉村委員長 ソレデハ是ヨリ開會致

シマス、只今本黨ノ方ヲ聞キマス、マ

ダ黨ノ議ガ決シテ居ナイカラ、今日ド

レ位進行シテモ、決議ニ至ル所ダケハ

待テト云フコトデアリマス、御尤思

ヒマス、如何デセウ、大分質疑應答モ續

イテ居リマスガ、逐條審議ニ移リマシ

テハ……

○飯塚委員 イヤサウデナク、大體ニ

付テマダ伺ヒタイ

○吉村委員長 ソレデハ飯塚君

○飯塚委員 此本案ガ出來マスレバ、

別ニ參考ニ出サレタ所ノ是迄ノ關係法

規ト云フモノハ、一應廢棄サレマス、此

精練法ハ之ニ付テ廢棄サレマスケレド

モ、取締法トカ検査法トカ云フヤウナ

モノハ、大體之ヲ宜イト見テ差支ナイ

ト思ヒマスガ、如何デス

○吉野政府委員 左様デアリマス

○飯塚委員 サウシマス私ハ斯ウ思

ヒマスケレドモ、第一條ト云フモノハ

何カ從來ノ輸出取締法ヲ是ニ書イタモ

ノデアリマシテ、輸出絹織物ハ命令ノ

定ムル所ニ依リ輸出絹織物ノ検査ニ合

格シタル物ニアラザレバ輸出ガ出來

ス、此輸出絹織物ト云フ物ハ、此間モ申

シタ通りアリマセヌ、唯之ヲ簡略ニ

云ヘバ、絹織物ノ輸出ハ命令ニ定ムル

ト云フノガ本當ダト思ヒマス、サウス

ルト絹織物ノ輸出ニハ、何デモカンデ

モ検査ヲスルト云フコトニ歸著スルカ

ラ、ソコデ輸出絹織物ト云フ物ヲ假定

シタモノト思ヒマス、ソレハ例ヲ舉ゲ

ルナラバ羽二重、薄絹、輸出羽二重、輸

出縮緬デ、輸出ト云フコトハ始メカラ

考ヘテ居ナイ、輸出縮緬ト云フコトハ

俗人ガ云フコトデ、内地物カドウカ分

ラヌ、廣巾長尺ト云フモノヲ輸出スル

ト云フコトノ從來ノ關係ガアリマス、

ソコデ本當ニ法律的ニ云フナラバ、輸

出絹織物ト云フコトハ假定ノ名デア

ル、輸出絹織物ハ命令ヲ以テ廣巾長尺

ノ縮緬、薄絹、壁、斯ウ云フ物ト解釋シ

テ、二十吋以上——二十五ヤール以上

ト云フヤウナコトト考ヘマスガ、ソレ

デ差支アリマセヌカ

○吉野政府委員 其通りデアリマス

○飯塚委員 サウシマス此中ニ命令

ニ定ムル所ニ依リ輸出云々ト云フコト

ハ、其品物ヲ命令スルノデナクシテ、是

ハ所謂検査法ガコッチニアリマスカラ、

輸出縮緬トカ輸出壁ト云フモノハ、別

ニ命令デ定ムル、此命令デ定ムルト云

フノハ検査規定ヲ云フノカ、検査規定

ヲ拵ヘテ、其検査規定ニ依テ輸出スル、

之ニ合格シタモノデナケレバ營利ノ目

的ヲ以テ輸出スルコトヲ得ズトナルコ

トト思ヒマス、サウシマス玆ニ一面

デハ合格シタル物、例ヘバ富士絹、輸出

富士絹ト云フ物ハ、検査法ニ定ムル所

ニ依テ合格シタ物デナケレバ營利ノ目

的ヲ以テ出セナイ、從來不合格ノ物デ

モ出シタ、所ガ合格シタ物デナケレバ

出サヌト云フコトハ、從來海外ニ出テ

居ッテ、海外ノ信用ヲ維持スルコトガ出

來ナイ、ソコデ合格シタ物ダケ出ス、斯

ウ云フコトデ、是ハ從來當業者ナドガ、

殊ニ製造家ガ主張シタ議論デアリマ

ス、製造家ノ方デハ是非サウシナケレ

バナラヌト云フノデ、合格シタ物ダケ

出シテ貫ヒタイト云フコトデアリマシ

タ、ソコデ商人ノ方ハ合格シタ物デモ

合格シナイ物デモ、検査シテ貫ハナケ

レバ出ス時ニ合格シタ物ダケ出スト云

フコトガ不便ダト云フコトヲ常ニ云ッ

テ居ル、是ハ私ハ事實デアルト思ヒマ

ス、ソレデアリマスカラ検査法デ決定

シテ、合格シタ物デナケレバ出サヌト

云フコトニナルト、此検査規則ノ申デ

モ、同ジ輸出絹織物デモ検査ヲシナイ

物ガアル、ソレハ何デアアルカト云フト、

納税シタ物内地ニ於テ納税ヲシテシマ

ツタ所ノ、消費税ヲ納メタ品物デア

ル、ソレカラ地絹、是ハ假令輸出絹織物デ

モ検査ヲシナイデモ出ス、今一ツハ色

物ヲ検査シナイ、富士絹ト云フ物ハ假

ニ千匹アルモノナラバ、今日ハ六百匹

出ス過半ヲ出ス所ノ染織物ト云フ物ハ

検査ヲシナイデ出シテ居ル、是ハ今度

検査規則ト云フモノガ出來マシテモ、

私ハ矢張サウダト思フ、ソレデ何故ニ

染メタ織物ヲ検査ラセナイカト私ガ質

問スルト、政府委員ハ染色ノ検査ガ出

來ナイ、技術ガ其處マデ進マナイ、機械

ガナイトカ云フ爲ニ染色ハ検査シタノ

モサレナイカラ、當分ノ間廢メルト仰

シヤッタガ、之ハ間違デアル、モウ他ノ平織物ニ付テハ、無論其染ヲ検査スルコトガ出來ル、ソレハ今日ノ技術官デモ出來ル、而モ國立ノ検査所デ染ノ善イ惡イナドノ検査ノ出來ナイナドト云フコトハアラウ筈ガナイ、ソシテコトヲ政府ガ説明サレタラ非常ニ恥ニナルコトダラウト思フカラ、之ハサウデナイト思フ、唯々検査ヲシナイデハナイ、シタイノハ山ミダト思フ、併シ検査ヲスルコトガ出來ナイノダラウト思フ、ソレハドウカト云フト、政府委員ノ方ハ御承知カモ知レマセヌガ、多クノ白ノ羽二重ノヤウナモノガ製造家カラ商館ノ手ニ這入ルマデニ、色ミノ行程ガアリマス、ソコデ日本國民ダカラ全然ソレヲ強制的ノ検査ヲ受ケル、所ガ染物ハドウカト云フト、商人ガ假リニ西洋人ガ商館ヲ建テテ居ル、商館ノ如キハ其白ヲ買ッテ、サウシテソレヲ染物屋ニ出スカラ、其處デ染物ハ誰ガ扱フカト云フト、西洋人ガヤッテ居ルト——西洋人或ハ輸出商ガヤッテ居ル、商賣ト次ノ船ニ積ミ出ス爲ニ、箱マデ拵ヘテ置イテ染ニ出シマスカラ、其間ニ染ノ検査ヲスルトカ何トカ云フト其船ニ後レテシマフト云フコトダラウト思フ、サウスルト其人ガ非常ニ苦情ヲ云フ、苦情ヲ云ヒマスカラ——検査ヲ無理ニスルト云フト商賣ガ出來ナクナッテシマフト云フノデ苦情ヲ云フカラ、港務局デ検査ヲスルコトニナル、ソシテ無理ナ

コトヲスルト云フト營業ガ出來マセヌ、貿易ガ減リマスカラ、商館ヲ引揚ゲテ歸ッテシマフト云フコトヲ商務局ノ方ヘ云ッテ出ルト、商務局ハ困ルカラ、ソレダケハ検査ヲシナイ方ガ宜カラウト云フコトデ、検査ガ出來ナイ、詰リ弱イ、ソレダカラ實際検査ガ出來ナイノデアル、之ハ技術ガ進マナイノ、機械ガナイノト云フヤウナコトデハ決シテナイ、今日ノ取引ノ現狀デ出來ナイト云フコトニナル、ソレガ爲ニ染色ガ惡イ、粗製濫造ガアルト云フコトハ云ヘナイ、ソレヲ買フノデスカラ、買フ人ガ検査ヲスル、賣レナイヤウナ染ナラ決シテ受附ケナイカラ、向フデ検査ヲシマスカラ、染ハチャント良イモノガ染ッテ居ルト思フ、假リニ粗製ノ物ガアッテモ、ソレハ生地ノモノデアル、サウナルト合格シタ物ニアラザレバ輸出ヲスルコトヲ得ズト云フヤウナコトヲ嚴重ニ云ヒマスケレドモ、染メル時ニナルト検査ガ出來ナイト云フコトニナルノデアル、其染物ニ付テハ検査ニ合格シタ物ハ、正當ノ理由ナクシテ之ヲ抹消スルコトヲ得ズト云フヤウナ堅イ規則ガアリマスケレドモ、其正當ノ理由ト云フ中ニハドシテコトマデ這入ルカト云フト、染ノ爲トカ加工ノ爲トカ何トカ云フ、ソレガ捺染スル爲ダト云フナラバ、ソレヲ正當ノ理由トシテ切ッテモ宜イト云フコトニ規則ヲ決メテ置ケバ宜イ、サウスルトモウ見テ居ル前デ合格

モ不合格モズン——切ッテシマッテ宜イト云フコトニナル、其染物ニハドウ云フコトヲシマスカト云フト、不合格品デモ何デモ染ハ構ハナイ、故ニ商館ハ不合格品ヲ註文シ、或ハ安ク買ッテ、サウシテ之ヲ切ッテ染ニ出スト云フコトガ今日ノ實情デアル、サウデスカラモウ検査シタモノデモ切ッテモ差支ナイノデスカラ、染メル物ニハ検査ハ要ラナイト云フコトニナル、其儘検査ヲセズニ染ヲスルト云フコトニナル、今商工當局ハ兎ニ角横濱デハ一遍検査ヲスルカラト云ヒマスケレドモ、染メル物ニハスグニ検査ヲシタ物デモ検査證ヲ切ッテモ宜イト云フコトニナル、始メカラ證明ヲシナイ、検査ヲシナイ前ニ染メタ方ガ宜イカラ検査ヲスルト云フコトハ出來ナイト思フ、サウスルト折角シタ所——假ニ染物ハ今云フ通り斯ウ云フコトハ出來ナイトシテモ、染メタ物ハ検査ヲセナイト云フコトニナルノデアル、染メタ物ハ粗製濫造品ガ現ニ今日ハ出テ居ル、又今後モ染メタ物ニ付テハ粗製濫造ト云フモノヲ取締ルコトガ出來ナイト云フ、其ノ處ニ不備ノ點ガアルト思フ、之ハ而モ法律ヲ以テスルコトヲ得ズト云フヤウナコトヲ決メテモ、其實際ニ至ルト云フト、甚ダ徹底セナイ法案ダト云フコトヲ私ハ認メル、ソレデスカラ私ハ此所ヲ明ニシテ置キタイト思フ、今後ハ染メタ物デモ何デモ生地ダケハ検査ヲスルト

云フコトデアアルナラバ、生地ハ検査ガ出來テ輸出スル前ニ生地ノ合格ノ印ガナイナラバ輸出スルコトハ出來ナイ、染ダケハシナイト云フ理窟ハナイ、其染メタ物ノ生地ガ果シテ善イカ惡イカ、合格品デアアルカナイカト云フコトヲ検査スルナラバ、其染メタ物ヲ見ナケレバナラヌ、染メタ物ヲ見ルナラバ、其生地ガ合格不合格ト云フコトヲチャント見ルト同時ニ、染モ検査ガ出來ナケレバナラヌ、之ハ當然ノ事ト思フ、然ルニ染ヲ検査セナイト云フコトト、生地ヲ検査セナイト云フコトガ別々ニ出來ルモノデハナイト私ハ思フ、ソレカラ今一ツニハ染色ヲスル時ニ之ハ合格品ダケノモノヲ染メル、合格品デナイモノハ染メルナト云フヤウナコトハ決シテ出來ナイト思フ、輸出絹織物ト云フモノハ、廣巾物ノ織物ノ縮緬ナラ縮緬ト云フコトデ、廣巾物ノ富士絹ナラ富士絹ト云フモノガ、合格品デアアルカ不合格品デアアルカ、其商賣ヤッテ居ル人ニ合格品ニアラザレバ染メルナト云フヤウナ制限ヲ附ケルコトガ、私ハ出來ルカ出來ナイカラ疑フノデアル、ソレガ出來ナイナラバ、其人ハ染ニ出シテシマウ、不合格品デモ合格品デモ染メルニ決ッテ居ル、検査シナイト云フナラバ、其染メタモノノ中ニ不合格品ガ當然アルト云フコトヲ承認シナケレバナラヌ、折角書イタ法案ノ中ニ茲ニ缺點ガアルト思フ、又今日マデノ取締法デハ、羽二

重取締法デモ其缺陷ト云フモノハ現ニ之ヲ吾ミガ色ミト除去シヤウトシテヤリマシタケレドモ、適當ノ方法ガナクシテ今日マデ來テ居リマス、此法案ヲ拵ヘテソレニ施行細則ヲ拵ヘル時ニ、此缺點ヲ補フコトガ出來ル確信ガアルナラバソレヲ承リタイ、確信ガナイナラバ、缺點ハ缺點トシテ追テ講究スル積リナラ積リダト云フコトヲ明ニシテ貫ヒタイ、唯胡麻化シテ如何ニモ完全シタヤウナコトヲ云フト云フコトハ甚ダ當業者ノ苦ム所デアルカラ、其點ヲ明ニシテ置キタイ

○吉野政府委員 御答致シマス、御指摘ニナリマシタ染メタ物ヲ検査シナイト云フコトニ付キマシテハ、此法案ハ確ニ完備シテ居ラナイト政府委員ニ於テモ認メテ居リマス、併ナガラ漸次其足ラナイ所ヲ補ヒマシテ、漸次完全ナレニ對シテ十分ノ努力ヲ拂フ積リデアリマス

○飯塚委員 ソレハ私洵ニ現實ナコトヲ認メラレタコトヲ満足致シマスガ、併ナガラ此事ニ付テ改メテ希望ヲ申述ベルノハ、此輸出織物ト云フモノハ何處ヘ行クカト云フト——貿易デハ輸出先ト云フモノガ、日本ノ輸出織物ト云フモノハ、所謂有利ニ輸出シ得ル所ノモノ、或ハ有利ナ高等ナ織物ハ何處ヘ行クカト云フト、矢張白ヨリモ染メタ物、白羽二重ナドヨリハ染メタ物——

染織物ト云フモノハ日本特有デ、縮緬デモ「スパンシルク」デモ、何デモ、今ハ染物色物ト云フヤウナモノガ一番高等品デアッテ、値が高ク賣レテ居ルモノデアリマス、此頃ハ白イ物ヲ澤山賣ルヨリハ、斯ウ云フ風ナ物ガ有利デアル、又其販路ハ何處カト云フト、白イ物ハ佛蘭西デアルトカ亞米利加トカデ、佛蘭西デアレテ之ヲ外國ノ各地ヘ賣リツツアル實況デアル、ソレデ之ヲ日本デ佛蘭西ニ染料ヲ拂ハナイデ、日本デ染メテサウシテ需要地ヘ出サナケレバ、ソレダケノ加工費ガ取レナイ、染メタ物ニ全力ヲ盡サナケレバナラヌ、サウシテ其販路ハ南洋、印度、濠州、阿弗利加、南米ト云フ、此織物ノナイ所ヘ佛蘭西ヤ亞米利加ノモノガ賣レル、日本ハ之ニ競争シテ賣ラナケレバナラヌ、ソレニハ色物ヲ作りマシテ、販路開拓ニ品物ノ粗製濫造ヲ戒メテ、信用ヲ高メルヤウニシナケレバ、日本ノ輸出織物ハ成功シナイコトハ明カデアル、然ルニ今ハ此法案ガ不完備ダト云フコトヲ認メラレテ居ル故ニ、是ハ何トカシテ努力サレテ、一ツ之ヲシナケレバナラヌト思フ、所ガ努力スルト云ヒマスケレドモ、横濱ノ輸出聯合組合、或ハ地方ノ者ハ、農商務省ノ指導ヲ聽イテ、サウシテ今日マデ殆ド何十年間此事ニ付テヤッテ居リマスケレドモ、未ダ其方法ガ發見出來ナイコトハ私ハ實ニ甚ダ遺憾デアル、デスカラドウ云フ方法デ、ア

ナタ方ハ、……政府ハ完備スルコトニ努メラレルカ、今デモ努メナイデハナイト思フ、輸出織物——外ノ織物ニ付テハ法律ハ澤山アルケレドモ、羽二重ニ付テハ長イ間ヤッテ居ルガ、今日尙ホ其最モ必要ナ穴ヲ塞グコトガ出來ナイト云フコトハ、私ハ研究ガ詰リ義務的デアッテ、地獄ノ道ニ入ッテ居ルカラ極樂ニ行ケナイ、右ヘ行ケバドウシテモ此處カラ左ヘハ行ケナイ、右ヘ行ケバ行ク程迷ッテシマフノデヤナイカト思フ、私ハ少シ反省ヲシテ貫ハナケレバナラヌト思フ、今迄ノモノヲ通サナイデ、少シク立戻ッテ、之ヲドウシタラ宜イカト云フコトヲ考ヘラレヌ以上ハ、決シテ此缺點ヲ除クコトハ出來ナイト私ハ考ヘル、ソコデ其事ヲ御承知ヲ願ヒタイ、サウ申シマスト今マデノ間、努力サレタ所ノ政府ノ方針ニ何處マデ返ツタラ宜カラウカト云フト、私ハ今度ノ合格シタルモノニアラザレバ輸出ヲ禁ズルト云フヤウナコトハ、大變宜イヤウニ思フケレドモ、ソレハ今ノヤウナ缺點ガアリマスケラ、此方法ヲ探ルト云フト、恐ラク是ハ何時ニナッテモ出來ナイト考ヘテ居リマス、ノミナラズ輸出ノ振興デ——此法案ハ極簡單ナモノデアリマスケレドモ、寧ろ絹織物輸出ト云フコトハ此間モ申シタ如ク、輕ノモノデナイ、日本ノ生絲ト云フモノハ貿易ノ太宗デアル、日本ノ生絲ハエライト云フコトデ、常ニ議會デ論ゼ

ラレマスケレドモ、此生絲業ト云フモノハ今日ガ絶頂デ、殆ド累卵ノ危キ程ノ貿易品デアル、之ヲ此儘ニシテ對策ヲ講ジナイ以上ハ、生絲ノ前途ハ非常ニ危イモノデアル、其必要ナル生絲ノ對策ヲ講ズルニハ絹織物ノ外アルマデ、絹織物ヲ如何ニシテ發達サセルカト云フコトハ、是ガ對策ノ一ツデアルト思フ、ソレニハ輸出絹織物ヲ益海外ニ發展サセナケレバナラヌト思フ、然ルニ其意味カラ云フト從來ハ輸出ヲ禁ジタモノデ、不合格品モ是ハ海外ニ出テ居ッタ、兎ニ角廣巾物ナラ燃シテシマッタトカ、捨テテシマッタモノデアルガ、今日デハ廣巾ト云フモノハ假令不合格品デモ皆海外ニ出テ居ル、殆ド合格品ト云フノハ合格シタニ拘ラズ、其權威ガナカッタ、現ニ今日デモ不合格品ト云フモノガ商館ニ出ルト云フト、ソレヲ混同シテシマフカラ検査ト云フモノノ效力ガナイ、海外ニ出ルモノハ検査ガ無イト同ジデ、不合格品ハドウシテ海外ニ出テ行ッタ結果ガ、今日マデ我ガ織物ガ發達シタ、其經路ヲ見ルト云フト、私ハ桐生デアリマスケレドモ、今カラ二十何年前ニハ羽二重十匁以下ト云フモノハ、不良品トシテ禁止シタ位デアル、十匁以下ハ織ッテハナラヌト罰金マデ取ッテ禁ジタ、其當時ノ有様デハ十匁以下ノモノハ、不合格品トシテ海外ニ出セナイ、然ルニ桐生デ禁止シタガ更ニ福井デハ六匁羽二重ヲ

禁ジタ、香川ハ五羽二重ヲ禁ジタ、其當時ハ不合格品ト云ツタケレドモ、海外ニ需要ガアツタカラ、ドンノ織リマシタカラ、今日ハ薄イ絹物モ出來テ來タ、サウシテ現ニ、亞米利加ニ遣ル時ニハ綿羽二重ノ水ノ垂レルヤウナ羽二重ト云フモノデナケレバナラヌ、所ガ印度輸出ニナルト、「モンジケ」ト云フモノハ穴ダラケノヤウナ織物ガ——其當時、亞米利加ニハ手ヲ付ケラレナイヤウナモノヲ印度「モンジケ」トシテ賣ルヤウニナツテ、其當時ノ人ガ合格品、不合格品ト云フヤウナモノヲ、而モ政府決メテ規則ニ依テ、之ヲ海外ニ需要ト云フモノガアルナラバ、不合格品デモ何デモ出ル、海外ニ需要ガアルカラ、今迄不合格トシタモノモ、後デ商品トシテ認メテ來タノガ今日迄ノ狀況デアル、故ニ今迄ハ合格品デモ、不合格品デモ輸出ヲ阻止スルコトガ出來ナカッタカラ宜カッタケレドモ、今度政府ノ御役人ガ規則ヲ決メテ、物差ヲ拵ヘテ、検査ニ外レタモノハ不合格トシテ海外ニ輸出スルコトヲ禁止スル、是ハ結構デアアルガ、海外ニ物差以外ノ需要品ガアツテモ、是ガ輸出ヲ阻止サレルコトニナリハシナイカト思フ、是ハ蓋シ官民共ニ希望スル所以デアアルマイカト思フ、海外ニ於テ粗製品ガアルト云フコトハ遺憾デアリマスケレドモ、今日決メテ不合格ト云フ品物ガ、明日ニナツテソレガ必要ナ商品ニナラヌトモ限ラヌ、ソ

レハ今日迄ノ歴史ガ證明シテ居ル、ソレヲ不合格品トシテ、海外ニ出サヌト云フヤウナコトニナツタナラバ、此輸出織物ノ振興ト云フモノハドウシテ出來ルカ、是ハ商工大臣ノ深キ御考慮ヲ願ハナケレバナリマセヌ、例ヘバ検査規則ニ於テ實行スルニ差支ナイガ、例ヘバ羽二重「モンジケ」富士絹ト云フモノハドウ云フモノデアアルカ、縦横ニ「スパンシ」ラ織ッタモノデナケレバ不合格トスル、例ヘバ本當ノ絲ヲ織ッタモノ——木綿ヲ織ッタモノガ大體不合格ニ定マツテ居ル、ケレドモサウ云フヤウナコトハ今日ノ實情ニ合ハナイ、モット良イ絹ヲ織ッタ處ガ幾ラモアリマス、例ヘバ一方ハ「ヤール」六十圓七十圓ト云フノニ、他ノ絹デ織ッタモノガ「ヤール」二圓三圓ト云フノガアリマス、ソレガ此規則ニ依ルト不合格ニナル、今日ハ「スパンシ」ル「縦」ニ絹ヲ織ッタ高イ物ガ需要ガ段々殖エテ來ル、一旦不合格トシタ物ガ青イ筋ヲ入レレバ合格トナル、故ニ合格不合格ト云フ從來ノ規則ト云フモノハ、品物ガ粗製デアアルカラ不合格ダ、或ハ悪イカラ不合格ト云フノデハナクシテ、一ツノ物指ガアツテ、其物指ニオッ附ケテイカヌモノハ不合格トヤッタモノデアアラウト思フ、是モ検査ノ方デハソレヨリ仕方ガナイト思フ、サウ云フ検査ノヤリ方ダカラ、此検査ニ右ニ行ッタモノハ合格左ニ行ッタモノハ不合格ト定メテシマッタナラバ、今ヨリ

良イ物ガ澤山出來テモ、之ヲ海外ニ出スコトガ出來ナイト云フコトニナツテ、貿易ノ伸展ハ私ハ出來ナイト思フ、ソレ故ニ今日マデサウ云フ歴史ガ段々殘ツテ居リマシテ、今マデハ富士絹ト云フヤウナモノモ縦ノ富士絹ニ横ニ木綿ノ織ッタモノガ入ルト不合格デアッタガ、品ガ安クテ賣レルノデ、ドウモ之ヲ阻止スル譯ニハ行カナイ、ソレデ縦ナリ横ニ青イ筋ヲ入レルト合格ニナツテ居リマシタケレドモ、是ハ第何條カノ規則ノ中ニサウ云フコトガアリマスケレドモ、之ヲ拵ヘタ時ト今日トハ如何ニモ違ツテ居リマス、例ヘバ富士絹ニ絹紡ノ本當ノ糸ヲ加ヘタ物ハ、元來不合格ダケレドモ、青イ筋ヲ入レレバ合格トスル、ケレドモ富士絹ニシテ絹紡糸ノ本當ノ絹ト本當ノ絹デナイモノヲ、入レタ物ハ、此規則ニアリマセヌカラ不合格ニシナケレバナラヌ、サウ云フ缺點ガ起ル、例ヘバ人造絹絲ノ本當ノ絹ニ混棉シタモノガ、改良サレタモノトシテ南洋邊ニ澤山出マス、若シ斯ウ云フ一番改良サレタモノガ一度不合格トナツタラ出サヌト云フコトニナリマスカ、斯ウ云フモノヲ全ク不合格ニシテ禁ズル積リカ、ソレヲドウ云フ方法ニシテ輸出ヲ阻止シナイ御考デアルカ、御意見ヲ伺ヒタイ

○吉岡商工技師 御承知ノ通り現在マデハ不合格品ノ輸出ヲ禁止シテ居ナカッタノデアリマス、隨テ良イ物ト悪イ物トヲ混合シテ良イ物ノ聲價ヲ害スルヤウナ物ヲ禁止スルト云フコトガ出來シテハ標示ヲサセル、只今御話ノ青イ筋ヲ入レルト云フコトニ依テ、似奇ッタ物ヲ一見分ルヤウナ區別ヲシテ出サセヤウ、出サスニハ検査ニ依テ之ヲヤツテ行クヨリ外ニ方法ハナカッタモノデスカラ、若シ良イ物ト類似ノ物デ良イ物ノ聲價ヲ害スルヤウナ品物ニ對シテハ、何等カノ表示ヲシテ區別サヘスレバ合格ニスル、サモナケレバ不合格ト云フヤウナ制度ヲ採ッタノデアリマス、今後ハ此第一條ニ於テ絹織物ノ検査スベキ範圍ヲ明ニシマシテ、是等ノ新ニ出來ル、將來出來得ベキヤウナ品物ニ付テハ、豫メ想像シテ之ヲ検査スルト云フコトハシナイ積リデアリマス、現在検査ヲヤツテ居ル大部分ハ検査ヲシテ、只今話スヤウナ類似品ニ對シテハ、或ル表示ヲ定メマシテ、其物ハ検査ヲシナイ積リデアリマス、第二條ノ検査ノ織別ト云フノハ其意味ヲ表シテ居リマス、サウ云フ物ハ海外ニ對スル輸出ハ自由ニスルノデアリマス

○飯塚委員 現在ハサウデスガ、將來ハドウ變ヘルノデスカ

○吉岡商工技師 是カラハ富士絹ニ付テ申上ダレバ、縦絲横絲絹絲紡績ノ入ツタ物ハ検査ヲシ、ソレニ付テノ合格不合格ヲ決定スル、ソレカラ絹絲紡績ニ棉絲ヲ混合シタ物ハ何等カノ標示ヲ

サシテ、詰リ富士絹ト混合スルヤウナ  
物ニ對シテハ検査ヲシナイデ外國へ出  
スト云フ方法ヲ執リタイト思ッテ居リ  
マス

○飯塚委員 私ハソレハ今ノヨリ宜カ  
ラウト思ヒマス、苟モ一ツノ標準ヲ置  
イテ、ソレデ不合格ナ品ニナレバ出サ  
ナイト云フコトニスルト、輸出ヲ阻止  
スルコトニナリマスカラ、餘程慎マナ  
ケレバナラヌト思フ、餘程此規則ハ能  
ク出來テ居ルヤウデスケレドモ、誤マ  
ルト危イト思フ、ソレヲニ付テハ今ノ  
検査規則ヤ何カラ大體此通りニスルト  
云フ御話デアリマスケレドモ、聽イテ  
見マスト大分考ガ違ッテ居ルヤウデス、  
其儘デモナイヤウデス、併シ實際今云  
フ通り一ツノ標準デ、合格不合格ヲ定  
メルト、此織物ノ輸出ヲ阻止スルコト  
ニナル、ソレデ其標準デ不合格ニスベ  
キモノデモ、其商品ヲ何カ區別スルト  
云フヤウナ方法デ、決シテ輸出ヲ阻止ス  
ルヤウナコトハ斷ジテシナイト云フコ  
トヲ此處デ御言明下スツタト云フコト  
デアルナラバ、若シ今日ノ御證言ニ反  
シテ阻止スルヤウナコトガアレバ營業  
者ハ阻止サレテハ困ルト云フコトヲ申  
出ルコトガ出來マスカラ、サウ云フ證  
言デアルナラバソレデ私ハ宜シイ、サ  
ウ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

ナイ品物ニ付テハ、其品物ガ一定ノ商  
品トナリ、段々ト出ル場合ニナッテ來レ  
バ、又新ニ其物ニ適當シタ規格ヲ極メ  
テ検査シテ、ソレニ不合格ニナツタモノ  
ハ輸出ヲ禁止スルカモ知レナイ、唯ミ  
現在富士絹ノ検査ノ程度ヲ以テ富士絹  
デナイ物ノ検査程度ト同一ニ見テ、不  
合格ヲ禁止スルト云フヤウナコトハシ  
ナイ

○飯塚委員 方針ハ宜シイ、ソレデ尙  
ホ私ハサウ云フモノニナリマス、元  
來富士絹ト云フモノハ縦ナラ縦横ナラ  
「スパンシルク」デヤツタモノガ是デア  
リマス、ソレニ付テ標準ヲ極メテ検査  
スルト云フコトハ宜シイ、ソコニ木綿  
絹ヲ入レタモノハ富士絹デナイカラソ  
レハ検査ヲセナイデ、是ハ富士絹デナ  
イト云フ標ヲシテ、之ヲ検査シナイト  
云フ方針ハ宜イガ、假令今ノ通りデハ  
品種ヲ區別スル爲ニ若シ富士絹ニ木綿  
ヲ織ツタモノハ縦ニ黒イ條ヲ入レル、或  
ハ折布ヲ何寸入レルト云フコトガアリ  
マスガ、ソレガ標示ノ意味デスカ

○吉岡商工技師 大體ソレニ類似シタ  
方法ヲ執ラウト思ヒマス、詰リ折布ニ  
白イ糸ヲ織ラスト云フ方法デアリマ  
ス

○吉岡商工技師 富士絹ナラ富士絹ニ  
付テハ、或ル規格ヲ定メテ、其物ニ付テ  
不合格品ハ輸出ヲ禁止スル、富士絹デ  
ナイ品物ニ付テハ、其品物ガ一定ノ商  
品トナリ、段々ト出ル場合ニナッテ來レ  
バ、又新ニ其物ニ適當シタ規格ヲ極メ  
テ検査シテ、ソレニ不合格ニナツタモノ  
ハ輸出ヲ禁止スルカモ知レナイ、唯ミ  
現在富士絹ノ検査ノ程度ヲ以テ富士絹  
デナイ物ノ検査程度ト同一ニ見テ、不  
合格ヲ禁止スルト云フヤウナコトハシ  
ナイ

○飯塚委員 是ガ甚ダ私ハ惡イト思  
フ、サウ云フコトハ寧ロ富士絹ト云フ  
モノハカリガ商品ダトスルナラバ、其  
富士絹ト云フ商品ヲ立テル爲ニ、ソレ  
ニ類似ノ物ニハ木綿ノ物デアルカラ下  
等ナ物ダ、安イ物ダト云フ標ヲ入レル  
ト云フコトハ富士絹ヲ保護スルノニハ  
宜イガ、富士絹ニ縦ニ木綿ヲ織ツタモノ  
ハ絹綿交織ダト思フ、若シ絹ノ方カラ  
云フナラバ、絹ニ紛ハシイ、木綿ヲ織ッ  
タ物ハ類似ナ爲ニ市場ニ行ッテ富士絹  
ト云フ物ノ邪魔ヲシテ困ルカラ、一見木  
綿ノ入ッテ居ル下等品ダト云フコトノ  
見エルヤウニ標ヲ付ケテ貫ヒタイト云  
フコトハ、是ハ富士絹ヲ製造スル人、當  
業者ガ云フコトデアラウト思ヒマス、  
ケレドモ木綿ヲ織ッテ居ル人、或ハ絹綿  
交織ヲ織ッテ居ル人ガ云フナラバ、私ハ  
絹綿交織ヲ織ッテ居ルノダ、絹ト云フモ  
ノガアッテ紛ハシイモノガアルカラ絹  
ノ物ニ縞ナラ縞ヲ織ッテ呉レ、縞ニ標ヲ  
付ケテ呉レ、斯ウ云フダラウト思フ、一  
體農林省ガ此織物ノ取締ヲスル時ニ  
ハ、絹綿バカリヲスルト云フノナラ別  
デアリマスガ、他ノ物ト研究ヲシテサ  
セルナラバ絹織物デモ、木綿デモ絹綿  
交織デモ絶エズ之ヲ保護スル考ガナケ  
レバナラヌ、然ルニ絹織物ヲ保護スル  
ニ熱中シテ居リマス爲ニ其絹綿交織ニ  
付テ標ヲ附ケル、赤イ條ヲ入レルト云  
フコトヲ云ヒマスケレドモ、若シ害ガ  
ナケレバ宜シイガ、害ガアツタナラバ此  
標ト云フモノハ餘程慎マナケレバナラ  
ヌ、白イ木地ヲ織ルナラバ何處ヲ縫ッテ  
モ、黒イ標ガ見エナイヤウニスル爲ニ  
色ニ標ヲ縫フダラウ、故ニ白イ木地  
ヲ織ル時ニ、耳ガ殘ッテ居ッテ、背中ノ眞

中ニ黒イ條ガ通ッテ居ツタナラバナシ  
モノナラナイ、絹綿交織ヲ織ル人モ、其條  
ノ入ラナイヤウニシテ貫ヒタイト云フ  
コトヲ希望スル、其事實ハ吉岡君モ御  
承知ノ通りデアアル、サウ云フ規則ヲ一  
方カラ云フト、富士絹ヲ織ッテ居ル人ハ  
此富士絹ヲ保護スル爲ニ見易イ標ヲ入  
レタラ宜カラウト云フコトヲ營業者ハ  
希望シマシタケレドモ、商人ハ困ルト  
云ッテ議論シタガ、政府ガ強カッタノデ  
其結果ハ識別スル爲ニ、青イ標ヲ入レ  
ルト云フ規則ニナッテ居リマスケレド  
モ、入レテモ入レナイデモ同ジヤウナ  
モノヲ入レル、是ハ何ノ爲ニ入レル、入  
レルノハ識別スルコトガ出來ヌ時分ニ  
入レルノデアアル、其識別ガ出來ルヤウ  
ニ耳端ニ二本入レル、是ハ誰ノ爲ニ入  
レルカト云ヘバ、是ハ取引スル人ガ絹  
ト木綿ヲ取違ッテハ困ル爲ニ入レタト  
云フノナラ別ダガ、是ハ海外ノ市場ニ  
於テ御客ヲ瞞着シナイヤウニ入レタノ  
ダ、横濱ノ商人ノ便宜ヲ圖ッテ入レタノ  
デハナイ、海外ノ其品物ノ聲價ヲ維持  
スル爲ニ入レタノデアアル、是ハ絹ニ木  
綿ガ入ツタト云フコトハ、標ヲ入レタラ  
分リマスガ、ソシナコトヲスレバ賣レ  
ナクナル、賣レナケレバ困ルト云ッテ苦  
情ガアツタカラ、其結果據ナク横カラ一  
本入レタト云フ窮策ヲヤッテ居ル、サウ  
云フ姑息ノコトヲシテ物ヲ區別スル必  
要ハナイ、又商人ガ木綿ト絹ヲ間違ッテ  
取引スル、ソシナ馬鹿ナコトハナイ、又

等ナ物ダ、安イ物ダト云フ標ヲ入レル  
ト云フコトハ富士絹ヲ保護スルノニハ  
宜イガ、富士絹ニ縦ニ木綿ヲ織ツタモノ  
ハ絹綿交織ダト思フ、若シ絹ノ方カラ  
云フナラバ、絹ニ紛ハシイ、木綿ヲ織ッ  
タ物ハ類似ナ爲ニ市場ニ行ッテ富士絹  
ト云フ物ノ邪魔ヲシテ困ルカラ、一見木  
綿ノ入ッテ居ル下等品ダト云フコトノ  
見エルヤウニ標ヲ付ケテ貫ヒタイト云  
フコトハ、是ハ富士絹ヲ製造スル人、當  
業者ガ云フコトデアラウト思ヒマス、  
ケレドモ木綿ヲ織ッテ居ル人、或ハ絹綿  
交織ヲ織ッテ居ル人ガ云フナラバ、私ハ  
絹綿交織ヲ織ッテ居ルノダ、絹ト云フモ  
ノガアッテ紛ハシイモノガアルカラ絹  
ノ物ニ縞ナラ縞ヲ織ッテ呉レ、縞ニ標ヲ  
付ケテ呉レ、斯ウ云フダラウト思フ、一  
體農林省ガ此織物ノ取締ヲスル時ニ  
ハ、絹綿バカリヲスルト云フノナラ別  
デアリマスガ、他ノ物ト研究ヲシテサ  
セルナラバ絹織物デモ、木綿デモ絹綿  
交織デモ絶エズ之ヲ保護スル考ガナケ  
レバナラヌ、然ルニ絹織物ヲ保護スル  
ニ熱中シテ居リマス爲ニ其絹綿交織ニ  
付テ標ヲ附ケル、赤イ條ヲ入レルト云  
フコトヲ云ヒマスケレドモ、若シ害ガ  
ナケレバ宜シイガ、害ガアツタナラバ此  
標ト云フモノハ餘程慎マナケレバナラ  
ヌ、白イ木地ヲ織ルナラバ何處ヲ縫ッテ  
モ、黒イ標ガ見エナイヤウニスル爲ニ  
色ニ標ヲ縫フダラウ、故ニ白イ木地  
ヲ織ル時ニ、耳ガ殘ッテ居ッテ、背中ノ眞

第五類第十三號 輸出絹織物取締法案委員會議錄 第四回 昭和二年二月二十一日

取引スル、ソシナ馬鹿ナコトハナイ、又

實際ノ市場ニ於テ、倫敦ノ「マーケット」或ハ濠洲ノ「マーケット」ニ於テ賣ル時ニハ、是ハ木綿ガ入ッテ居リマス、絹ガ入ッテ居リマスト云ッテ賣ルモノデハナイ、其間ニ詐欺ガアッテハ悪イケレドモ、詐欺ガナイ以上ハ差支ナイ、商品ハチャント出シテ居ル、又商人ニハ木綿ガ入レバチャント分ル、ソレノニ從來ノ慣例ニ從テ木綿ノ條ヲ入レルナント云フコトハ、商賣ヲ狭メルコトデハアルマイカ、サウ云フコトヲスル必要ハナイト思フ、故ニ今ノ場合デ富士絹ト云フモノヲ縱横ガ富士絹ナラ富士絹ト標示ヲ打ッテ、富士絹デアッタナラ縱横ニ「スパンシルク」ヲ使ッタモノヲ富士絹ト定義ヲスル、富士絹ト云フ判ヲ捺シテ出ス、其判ノナイモノハ検査シナイデモ差支ナイ、検査ヲシテ、片一方ヲ合格トシテ、片一方ヲ不合格トスルコトハ、標示ヲスルコトト少シク矛盾ガアリハシナイカト考ヘマスガ、検査ノ遣方ニ付テハドウ云フ御考デアリマスカ

○吉岡商工技師 御意見ハ無論御尤ノ點モアリマスガ、私共ノ考ト致シマシテハ、從來海外カラノ事情或ハ内地ノ商品或ハ製造家ノ意見ヲ參酌致シマシテ、斯ノ如キ方法ニ依テヤルノガ最モ良イノデハナイカト云フ考ヲ持ッテ、實ハ實行シテ居ルノデアリマス、只今御話ノアリマシタ從來富士絹ニ類似シタ綿絲絹紡績デ織ッタモノヲ何故標示

ヲスルカ、準富士絹ニ對シテハ標示ヲシテ吳レト云フ希望ガアルデアラウ、ソレハ無論綿絲ヲ織ッテ居ル人カラ云ヘバ希望ハアリマセウ、アリマセウガ、大體カラ云フテ非常ニ製造スル人間モ多イ、サウシテ此物ヲ保護シテ行ク方ガ國ノ爲ニ宜カラウト考ヘル以上ハ、其物ニ類似シテ其聲價ヲ害スルヤウナモノニ對シテハ、何等カノ標示ヲシテ出ス方ガ宜イノデハナイカ、先刻御話ノ端ノ方ニ持ッテ行ッタト云フコトハ、是ハ外國カラ別ニサウ云フ意見ガアッテヤッタノデアリマセウ、是ハ兎ニ角取扱ノ上ニ於テ、端ニ入レタ方ガ便宜デアラウト云フ考ヲ以テ改正シタ譯デアリマス、此點ハ無論澤山ノ中ニハ御異議ノアル人モアラウト思ヒマスケレドモ、大體ニ於テ輸出商或ハ海外ニ於ケル商人、或ハ領事、商務官等ノ意見モアリマスノデ、今後モ此方法ニ依ルノガ、宜イノデハナイカト實ハ考ヘテ居ルノデアリマスカ

○飯塚委員 只今富士絹ガ澤山出來テ來ルカラ、多クノ物ヲ保護スルト云フコトハ、誠ニ現在ノ所デハ泣ク子ヲ欺スト云フコトカラハ宜イデアリマセウケレドモ、サウ云フコトハ執ルベキ策デナイト思フ、私モ當業者デアリマスカ常ニ富士絹ヲ織ル人ガ澤山アリマスカ、富士絹ヲヤラナイ者ハ、何トカシテ取締ッテ貰ヒタイ、禁止シテ貰ヒタイト云ッテ居リマス、禁止スルコトガ出來ナ

ケレバ、青イ筋ヲ入レテ貰ヒタイ、ソレガ爲ニ吾ミノ方ノ物マデ胡麻化サレテ困ルト云ッテ居ル、一體富士絹ハ今カラ何年前ニ出來タカ、以前ハナカッタモノデアル、富士絹ノヤウナモノハ羽二重ノ偽物デアルカラ、此シナ物ハ何トカシテ驅逐シナケレバナラヌ、如何ニシテ驅逐シヤウカト云フコトヲ羽二重業者ガ論議シタコトガアル、當時ハサウ云フ風デアッタケレドモ、今日ニ於テ澤山殖ヘテ來ルト、是ハ重要品デアルトシテ保護スル、苟モ政府ニ於テハ絹業政策ヲ立テルナラバ、富士絹ヲ保護スルコトハ宜イトシテモ、ソレニ似寄ッタ物ヲ壓迫シヤウト云フ政策ハイケナイ、當業者ハ競争ヲスルノハ當然デスケレドモ、其上ニ立ッテ之ヲ保護シ、其政策ヲ立テルモノガ、一方ヲ保護シ一方ヲ壓迫スルヤウナ方法ヲ立テテハナラヌト私ハ思フ、富士絹ハ今カラ十年モ前ナドト云フモノハ一ツモ出來ナカッタ、其時ニ私共ハ富士絹ノ見本ヲ拵ヘ

タ所ガ、此シナ物ガ出來テハ困ルト云フノデ、羽二重業者ハ種々ノ壓迫ヲ試ミタモノデアル、ケレドモ羽二重業者ヲ保護スル爲ニ富士絹ヲ壓迫スルト云フコトハ出來ナイ筈デアアル、本當ノ純絹ヲ以テ織ッタ物或ハ人造絹絲デ高イ賣レル物ガ出テ來タ場合ニ、ソレニ似寄ッタ物ガ現レタカラト云ッテ、其品物ニ何カ「マーケ」ヲ附ケサセテ別物ダト云フ印ニシタリ、又ハ白イ所ヘ黒イ筋

ヲ入レテハ困ルノニ、黒イ筋ヲ入レト命令シテ、其品物ノ販路ヲ阻止スルヤウナ方法ヲ立テルト云フコトハ、苟モ當業者保護ト云フ點カラ云ヘバ、其數量ノ多少ハ別トシテ、何方モ保護シナケレバナラヌ、サウ云フ一方ヲ壓迫スルト云フガ如キ政策ハ、決シテ政府トシテ爲スマジキ事ダト私ハ思フ、此所ガ農商務大臣ニ大ニ御判斷ヲ要スル所デアリマス、工務局ハ多クハ製造家ニ接シテ製造家ノ意見ヲ聞ク——製造家ノ意見ヲ聞クノハ當然デアアル、又意見ヲ聞クコトガ取扱上便宜デアルト云フコトハ、主務省カラ見レバ當然デアリマセウケレドモ、一方輸入商ノ意見ヲ聞ケバ、亦反對ナコトガ多イ、ドウモアンナ物ガアル爲ニイケンナイ、アア云フ物ハ困ルト云フコトヲ云ッテ來テ居ル「スパンシルク」デモ規則ニ依テ筋ヲ入レテ居ル、白イ所ヘ青イ筋ガアッテハ困ル、アレヲ取ラナケレバ入レナイトマデ倫敦アタリカラ云ッテ來ル、ケレドモ規則ダカラ仕方ガナイ、ソレガアル爲ニ不合格ニナル、ドウモ仕方ガナイ、其品物ヲ賣ラウトスル者ニ對シテソシナ物ガアッテハ邪魔ニナルカラト云フノデ、當業者ノ利害ニ關スルヤウナ壓迫ヲスルサウ云フコトハ絹業政策ヲ立テル農商務大臣トシテハ、ソシナ偏頗ナ事ヲスルモノデハアルマイト思フ、將來絹綿交織ガ段々多クナルモノカ、純絹ガ多クナルモノカ、今マデハ少シ

純絹ガ多クナルモノカ、今マデハ少シ

モ發達シナイ、小サイモノモ段々大キクナルカモ知レヌ、ソレヲ小サイモノダカラト云ツテソレヲ壓迫スルモノデハアルマイト思フ、尤モ是ハ私ノ意見デアリマスカラ、農商務大臣ノ參考マデニ申上ゲテ置クノデアリマスガ、サウ云フ事ハ甚ダ宜クナイコトダト云フコトヲ私ハ固ク信ズルノデ、斯ウ云フコトヲ申述ベテ置キマス、ソレカラ第三條ノ品種ヲ識別スベキヤウト云フ此標示ガ惡イ、ソレカラ之ニ關聯シテ今

一ツ申上ゲタイノハ、先刻モ申ス通り、品種ヲ今度ハ取締規則ヲ改正サレルト云フコトデアリマスカラ、改正セラレレバ別デスケレドモ、アア云フコトハドウデス、今ハ品種ニ付テ綿ヲ織込シダ物モ輸出ヲ阻止シナイト云フコトニナリマシタカラ宜イデスガ、例ヘバ輸出羽二重ノ五匁マデハ合格品トスル、五匁以下ノ物ハ不合格品トスルコトガ今日ノ検査規則ニアリマス、是ハドウ云フ風ニ改正サレルカ、ソレニ付テハ其目附ニ付テ不合格品トスル場合、何トカ印ラシテ置イテ、輸出ヲ阻止シナイ方法ヲ執リマスカ

○吉岡商工技師 只今ノ御話ハ最低目附ノ問題デアラウト思ヒマスガ、此問題ハ此儘ヤルカヤラヌカト云フ御尋デアレバ、多少改正シナケレバナラヌカト思ツテ居リマス、併シ此最低目ヲ定メルト云フコトニ付テハ、營業者カラノ希望モアリマシテ、ヤッタコトデアリマ

ス、是ハ繼續シテ検査規定ノ中ニ入レテ置ク積リデアリマス  
○飯塚委員 是ハ確カニ今日ノ營業者ノ意見デアリマス、營業者ノ意見デアリマスケレドモ、其意見ハ私カラ申セバ非常ニ惡イ意見ダト思フ、私ナドモ營業者トシテハ自分ノ品物ガ假ニ五匁附ノモノヲ織ツテ居ル時ニ、他ノ人が三匁附ノ物ヲ織レバ、自分ノ害ニナリマスカラ、ソレ以下ノ物ハ禁止シテ貫ヒタイト云フ希望ヲ持ツ、即チ營業者トシテノ意見ハサウデアリマスケレドモ、營業者ノ意見必ズシモ日本ノ絹業政策デハナイト思フ、營業者ノ意見、利害ニ關スル意見ガ集ツテ來タラ、一體誰ノ意見ヲ尊重スル御考デアルカ、誰ノ意見ヲ聞イテ宜イカ分ラナイ、其所ハ營業者ノ意見ト云フモノモ參酌スルト同時ニ、絹業ヲ阻止シナイ政策ヲ立テナケレバナラヌ、是ハ農商務大臣モ考慮ラシナケレバナラヌノミナラズ政治家ノ頭ニモ其點ハサウ考ヘナケレバナ

マデヲ合格、ソレ以下ノモノハ不合格ニスルト云フコトニナツテ居リマスガ、今カラ二十年モ前ニハ羽二重ト云フモノハ十匁以下ヲ最低目附トシテ、十匁以下ノモノハ不合格トシタモノデア

ル、若シ其當時之ヲ不合格トシテ法律ヲ以テ禁止シタナラバ、日本ノ羽二重ト云フモノハ今日ノ如キ勢ヲ示スコトハ出來ナカッタラウト思フ、ソレヲ輸出

シタレバコソ、今日三匁四匁ノモノガ福井金澤アタリカラ出テ居ル、ソレハ其當時不合格トセラレタ十匁以下ノモノハ、ソレガドソ、今日出テ居ル、故ニ今日假ニ不合格ト云フモノノ營業者カラモ又政府ノ役人ガ見テ不合格ダト見ル所ノモノヲ、必ラズ是ガ永遠ニ不合格トシテ輸出ヲ阻止シタラ問題デ

ス、今日ハ規則デ三匁以下ノモノハ不合格ニスルト云フコトニナツテ居リマ

スルガ、其不合格ニシナケレバナラヌ物ガ輸出サレテ居ル、印度、緬甸ヘ行ク所ノ羽二重ノ如キハ、検査規則デハ不合格デア

ル、併シ不合格ノ物デナケレバ緬甸ニ於テ需要スル絹織物ニハ適シナイノデ、不合格ノ註文ガアル、是ハ度々云フコトデア

ルガ、斯ウ云フ不合格ノ物ヲ態々日本ノ權威アル商人ガ如何ニ目先ガアツテモ不合格ノ物ヲ判ヲ押シテ初メカラ出スノハドウ云フ譯デア

ルカ、馬鹿ナコトデハナイカ、現ニ緬甸デハ不合格ノ印ガ良イト考ヘテ居ル、不合格ノ物ニハ黒判ヲ押スノデア

ルガ、其格ノ物ニハ黒判ヲ押スノデア

ルガ、赤判ガ押シテアルト、其品物ハイケナイ不良ノ物ダト思ツテ居ル、デア

ルカラ偶々良イ物ガ出來ルト——赤判ガ揃フト商賣ガ出來ナクナツテシマフ、ソレ

デ成ベク黒判ノ物ガ集マルノヲ待ツテ居

テ、サウシテ赤判ノ物ハ貯メテ置ク

ト云フコトヲシテ居ル、是ハ此検査規則ニ依テ受ケテ居ル弊害デアリ缺點デア

ル、是ハドウカト云フト、營業者ナンカト云フヤウナ者ガ多ク決メタ所ノモノハ、例ヘバ三匁目以下ノ物デナイト決

メテモ其需要ニ適シナイ所ノ物ガアル、今日其通りデア

ル過去ノ歴史ヲ云フナラバ、先ニ申ス通り亞米利加ニ行ツ

タ時ニハ、目附ト云フモノハ手ヲ觸レナカ

ッタ、ケレドモ印度ニ目附ト云フモノ

ヲヤルナラバ、目附トシテ商賣ガ出來

テ居ル、今日合格トシテ而モ其品物ガ不正品

デナイ、唯規格ニ於テ其品物ヲ合格ト

シテ決メルコトハ、私ヲ得タモノデナイト

思フ、今日合格ト云フコトハ、決シテ役人ヤ何カ

ニ分ルモノデナイ、法律デ分ルモノデ

ナイ、法律命令デ是ハ合格品ダ、是ハ不

合格品ダ、是ハ向ク物ダ向カヌ物ダト

云フコトハ分ルモノデナイ、是ハ矢張

需要ノ趨勢ノ變化、ソレカラ又色々需

要ノ用途ニ依テ需要者ト製造家ニアラ

ザレバ、是ハ向ク物カ向カヌ物カト云

フコトハ分ラヌト思フ、是ハ今日マデ

ノ歴史ニ徴シテ其通りデア

ル、然ルニ今日尙ホ其或物ハ不合格トシ、或物ハ

合格トスル規則ヲ立テテ、サウシテ尙

ホ維持シヤウト云フコトハ、是ハ此輸

出貿易ト云フモノノ進展ヲ圖ル所以デ

ナイト思フ、過去ノ歴史ニ徴シテサウ

デアリマスガ、尙ホ此意見ヲ支持シテ、

例へば今云フ通り規格ノヤウナモノデソレハ羽二重トシナイデ輸出ヲ阻止スルト云フナラバ別デアルガ、是ハ不合格トシテ輸出ヲ禁ズルト云フコトナラバ、私ハ此絹業政策ニ付テ大臣ノ御考ヲ伺ハナケレバナラヌ、當業者ノ意見必ズシモ私ハ良イモノデアルトハ思ハナイ、ドウデスカ

○吉岡商工技師 検査規則ト云フモノハ、大體ガ商品デアリマスカラ、商品ニ付テハ始終海外ノ狀況ナリ、或ハ内地ノ生産ノ狀況ニ依テ、此検査ノ合格不合格ノ程度ハ時ニ依テ多少ノ修正ヲ加ヘテ從來來テ居リマス、又將來モサウナケレバナラヌダラウト思ッテ居リマス、只今ノ最低目ノ標準ニ付キマシテハ、現在ノ日本ノ絹織物ヲ發展サセル上カラ云ッテ、此位デ切ッテ置クノガ最も適當デアラウト云フ考ヲ以テヤッテ居ルノデアリマス、或ハ用途ノ上カラ云ッテ、ソレヨリモ輕イ物デモ用途ガアルデヤナイカト云フ物ニ付テハ、第一條ノ但書デ特別ノ事情アリトシテ出シ得ル途ヲ開イテ居ルノデアリマス、隨テ私ハ今御心配ニナルヤウナ點ハアルマイカト思ヒマス

リマス、尙ホ是非飯塚君ニ今少シ續行セヨト云フコトナリ、他ノ諸君モサウシタ方ガ宜イト云フコトデアレバサウ致シマスシ、君ノ御考モ尤ナ所モアリマスガ、ソレハ希望條件トシテ附シ行クト云フヤウニシテ、大體審議ヲ進メルコトニシタイト思ヒマス

○飯塚委員 今一ツ私ハ伺ッテ、後ハ谷口君ガ伺フサウデアリマスカラ、打切ルコトニ致シタイト思ヒマス、第七條デ承ルノデアリマスガ、私ハ反覆ニナルヤウデアリマスケレドモ、先申ス通り政府ノ御答辯ガドウモ私出來ナイト思フヤウナ事ヲ御答辯爲サッテ居ラレキニシモアラズデアリマス、私ハ何方カト云フト、冗長ニ互ルヤウデアリマスケレドモ、唯如何ニモ綺麗ニ答辯セラレレバソレデ満足スルナラバ、何デモナイノデアリマスケレドモ、私ハ當業者デアリマスカラ、委員トシテモハツキリシナカッタト云フコトデハ、責任ニナラヌト思ヒマスカラ、執拗クナルノデアリマスガ、其邊ハ御諒承ヲ願ヒタイ、此第七條ニ輸出絹織物検査所ノ印章又ハ記號ハ正當ノ理由ナクシテ之ヲ抹消除却スルコトヲ得ズト書イテアル、検査規則ハ正當ノ理由ナクシテ切ルコトヲ得ズト云フコトハ、切ッタ所ノ物ヲ輸出スルコトハ出來ナイト云フノハ、是ハ如何ニモ検査ノ意義デアラウト思フ、ケレドモ正當ノ理由ナクシテト云

フコトハ、洵ニ其正當ノ理由ト云フモノガドウ云フモノダト云フコトガ分ラヌ、實際ヤッテ見ルト、正當ノ理由ト云ヘバ仕方ガナイ、此間云フ通り輸出スル印度商館ノ如キモノハ、五十碼ノ絹物ニ検査ノ判ガ一ツ押シテアル、又五十碼ノ物ヲ二ツニ切ッテ出スト云フコトモアル、之ヲ四ツニ切ッテ出スト云フコトモアル、八ツニ切ッテ出スト云フコトモアル、其度毎ニ其判ヲドウスルカト私ハ伺ヒマシタ所ガ、幾ツニ切ッタ所ガ、假令十二切ラウガ、十五ニ切ラウガ切ッタ時ニハ必ズ検査ノ印ガナケレバ許サヌト、斯ウ御辯明デアリマス、サウ云フコトハ到底出來ナイコトダト私ハ考ヘテ居リマスガ、ソレヲ實行スル御決心デアアルカ改メテ伺ヒタイト思ヒマス

○吉岡商工技師 大體現在デモ此取締規則ニ於テモ之ヲヤッテ居ルノデアリマス、將來モ之ヲ實行シナイ以上ハ、實際ノ検査ノ效果ガナイ譯デアリマス、是ハ是非實行シタイト思ヒマス

○飯塚委員 ソレハ御意思デアリマスガ、今日デモ此規則ハチャントアルノデアリマス、今日ハ詰リ染料——染メル目的、加工ノ目的、其他捺染ノ目的或ハ其他加工ノ目的ノアル物ニ付テハ、切ッテ宜イト云フコトガ書イテアリマスカラ、其他正當ノ理由トナリマス、一體正當ノ理由ト云フコトハ如何カ分リマセスケレドモ、其正當ノ理由ト云フ

コトハ、ドウ云フコトダケラ云ヒマスカ、ドウ云フコトガ正當ノ理由カ承リタイ

○吉岡商工技師 此處ニ申シマス正當ナル理由ト云フト、大體ガ内地デ使フト云フヤウナ場合デアリマス、ソレデ例へば五十碼ノ物ヲ二十五碼ニ切斷シテ出スト云フ場合ニハ、其検査ハ效力ヲ失ッタコトニシテシマフ

○飯塚委員 ソレデハ今マデハ實際ノ規則ハアッテモ、實行出來テ居ラナカッタ、輸出商ガソレヲ幾ツニモ切ッテ、例へば五十碼ノ物ヲ二十五碼十二碼ト云フヤウニ切ッタ時ニ、判ヲ押サヌデモ效力ヲ失フコトニシマセヌデシタガ、今度ハ輸出商ガ自分デ必要ニ應ジテ二十五碼十二碼ニ切ル時ニハ、其「ピース」改メテ其検査ヲ受ケナケレバ輸出サレナイト云フコトヲ嚴格ニヤル御意思ト看テ差支アリマセヌカ

○吉岡商工技師 ソレハ一旦合格シタ物ヲ二ツニ切斷シタト云フ場合ハ、既ニ合格シタ品物デアリマスカラ、必ズ二度同様ノ検査ヲ經ナケレバ輸出ヲサセナイ、或ハ便宜ノ方法ニ依テ二十五碼ニ切斷シタ物ニ對シテ、合格シタ物デアルト云フ標示ヲシテ出サスカ、兎ニ角之ヲ切斷シタ以上ハ、検査所ノ手ヲ經ナケレバ輸出サセナイト云フ考デアリマス

○飯塚委員 判ヲ押サナイデモ、二ツニ切ッタ物デモ、是ハ全部合格シタト云

フ検査所ノ證明ガ無ケレバ出サセナイ  
ノデアリマス

○吉岡商工技師 大體サウデス

○飯塚委員 若シサウ云フ事ガ出来マ  
スレバ、染色ノ検査モ幾ラモ出来ル、併  
シ西洋人が切ッテ、今船へ詰メル時ニ檢  
査所ニ持ッテ行カナケレバ出セナイト  
云フコトニナッテハ直グ船ガ止ッテ、到  
底出来ルモノデナイ、サウ云フ出来ナ  
イヤウナ事ヲ敢テスル御考デアラナラ  
バ、其勇氣ハ賛成デアリマスガ、若シ出  
来ナイ時ハドウシマス、併シソレダケ  
書イテ置キマス、必ズ出来ルモノデナ  
イ

○谷口委員 同僚諸君カラ種々承リマ  
スカラ略分リマシタガ、二三私共補足  
シテ政府ノ御答辯ヲ得テ置カナケレ  
バナラヌ事ガアリマス、今回ノ第一條  
ノ検査ニ合格シタル物ニアラザレバ營  
利ヲ以テ之ヲ輸出スルコトガ出来ナイ  
ト云フコトヲ宣云シタコトハ結構デア  
リマスガ、譬ヘテ云ヒマスレバ、今日迄  
實際ニ於テ假ニ或切レテ十圓ニ賣ッタ  
ト致シマス、之ヲ今日迄ノ輸出検査  
ニ合格シナイ物ハ、幾ラカ安ク買ヘル  
爲ニ商人ガ製織家カラ買ッテ居リマス、  
ソレヲ輸出スルコトガ出来ナイト云フ  
コトニナリマス、尙ホ一層安クナル、  
今迄十圓ニ賣レタ物ヲ九圓ニ買フ、ソ  
レヲ更ニ八圓ニ叩付ケテ買フ、斯ウ云  
フコトニナルデアラウト思フ、ケレド  
モ但書ニ依テ特別ノ事情デ主務大臣ノ

許可ヲ受ケテ輸出スルコトガ出来ルト  
云フコトニナリマス、所謂商人ノ一  
方ノ利益デアリマスガ、企業家タル所  
謂製織家ハ、此條文ガ堅クナッタ爲ニ損  
害ヲ蒙ル、ケレドモ其實ドウカト云  
フト、矢張先刻來飯塚君ガ云ハレル通  
リ、不合格品ガ出テ行クト云フコトニ  
ナリマスガ、政府ガ命令ヲ御定メニナ  
ル其當時ニ於テ、此製織家或ハ商業家  
ノ利害ガ非常ニ懸隔ヲ生ズルヤウナコ  
トガナイヤウニ御注意下サルヤウニ願  
ヒタイノデアリマスガ、其邊ハ條文デ  
ソレヲ直シテ下サル途ガアルカナ  
カ、一言承ッテ置キタイ

○吉岡商工技師 第一條ノ特別ノ事情  
ト申シマスノハ、機屋ニ對シテハ苛酷  
ニ當リ、輸出商ニ對シテハ寛大ニ當ル  
ト云フ特別ノ事情デハアリマセヌ、特  
別ノ事情ニ依テ出シ得ル場合ハ、即チ  
用途或ハ仕向地ニ依テ、時々此位ノ絹  
織物デ宜イ、此位ノ絹織物デナケレバ、  
用途ニ適當シナイト云フヤウナ場合  
ニ、特ニ許スノデアリマシテ、原則トシ  
テ不合格品ノ輸出ヲ禁止シヤウト云フ  
ノデアリマス、隨テ甲ニ厚ク乙ニ對シ  
テ薄イト云フヤウナ御懸念ノ場合ハ生  
ジナイデアラウト實ハ思ッテ居リマス

○谷口委員 ソレハ政府トシテサウア  
ルベキデアリマスガ、命令ヲ御定メニ  
ナル時ニサウ云フ意味デ之ヲ御定メヲ  
願ヒタイト云フコトヲ併セテ申上ゲテ  
置キマス、是ハ此程度デ打切りマス、人

造絹絲ヲ絹織物ト御認メニナリマス  
カ、ドウ云フモノデアルカ承リタイ、我  
ガ福井縣ノ如キ、絹織物デ是迄年額一  
億圓ヲ輸出シタト云ッテ、大ニ盛デア  
タヤウニ云ッテ居リマスケレドモ、此頃  
ハ綿織物ガ大ニ出ルノデアリマス、其  
他ニハ絹織物ハ僅カシカ出ナイ、僅カ  
ト云フト少シオカシイガ、比較的出ナ  
イヤウニナッテ居リマス、ソレデ支那方  
面、所謂上海方面ニ出マス物ハ縦ガ所  
謂瓦斯絲、横ガ人絹ノ物ガ多ク出マス、  
斯ウ云フ物ハ如何ナル御取扱ニナルノ  
デアルカ、又富士絹ヲ縦ニシテ、横ニ人  
絹ヲ織ッタ物ガ澤山出マスガ、是等ノ點  
ハドウ云フ範圍ニ御加ヘニナルノデア  
ルカ、承リタイ

○吉岡商工技師 人造絹絲ト絹絲トハ  
此法律デハ施行規則ニ於テモ見ナイ積  
リデアリマス

○谷口委員 第三條ノ精練法ニ依テ、  
能ク政府ノ御意見ヲ過日來カラ聞キマ  
スト、全國一致ヲ急ニサセルコトハ出  
来ナイ、甲ノ縣ニ於テハ精練統一ヲヤ  
テ居ル、乙ノ縣ニ於テハ何ボデモ希  
望ニ依テハ數ヲ許シテ居ル、斯ウ云フ  
風ニ是迄ナッテ居リマスガ、ソレハ尙ホ  
繼續サレルヤウニ此間カラ御話デアリ  
マスガ、或縣ノ國民ハ恩惠ヲ受ケテ居  
ルシ、或縣ノ國民ハ所謂拘束サレテ居  
ルト云フヤウナコトハ、私ハ條理上ア  
ルベキ事柄デナイト信ズルノデアリマ  
ス、此精練ヲ一箇所シカ許サナイ、殊ニ

我が縣ノ實例ヲ申上ゲマス、精練ハ  
或ル人間ニ許シテアッテ、其人間ガ工場  
ヲ造ルニハ何ボデモ許シテヤル、ソレ  
デハ經濟統一デアリマシテ、工場統一  
デナイ、ソレ等ノ事ハ洵ニ私共ハ不自  
然デアルト信ズルノデアリマス、又聞  
キマス、富士絹ノ如キ近頃神戸ニ工  
場ガ出来マシテ、ソコニ生デドシク  
出ス、如何トナレバ福井デ出来ル富士  
絹ヲ神戸ニ出セル練リ賃モ安イ、期日  
モ早ク出来ルト云フヤウナ實況デアリ  
マス、又絹織ニ至リマス、岐阜縣ヘ出  
ス、是モ實際ニ於テ非常ニ懸隔ガアル  
ヤウニ聞イテ居リマス、サウスルト縣  
令デ生デ出スコトガ出来ナイト云フヤ  
ウニサレテ居リマス、サウスルト殆ド  
精練業者ノミヲ保護スルノデアリマシ  
テ、製織家ハ洵ニ拘束ヲ受ケル現狀ニ  
ナッテ居リマス、所デ今日デハ又製織家  
ガ考ヘタ、今度ハ生地デ註文ヲ受ケル、  
少シモ精練シタ物ノ註文ヲ受ケナイ  
デ、生地ノ註文ヲ受ケテ神戸ヘ出シテ、  
神戸デ始メテ練ル、或ハ岐阜縣デ練ル  
ト云フヤウナ姑息の事ヲヤラナケレ  
バナラヌ状態ニナッテ居ルノデアリマ  
ス、ソレヲ政府ハ尙ホ前カラノ通り踏  
襲シテ置クノダト云フヤウナ御意見ニ  
至ッテハ、私共甚ダ不公平ノ極ニ在ルト  
信ズルノデアリマス、故ニ此點ハ今ハ  
改正ヲ急ニスルコトハ出来ナイガ、將  
來或ル時期ニ於テ之ヲ改正スルノデア  
ルト云フ御意思デアルカ、或ハサウ云

第五類第十三號 輸出絹織物取締法案委員會會議錄 第四回 昭和二年二月二十一日

フコトハ徹頭徹尾統一デアルノダカラ、其處ニ不平ガアツテモ之ヲ放ツテ置クノダト云フコトデアアルノカ、ソレヲ承ツテ置キタイト思フ

○吉岡商工技師 御尋ネノ要點ハ、或縣ニハ一箇所ニ定メ、或縣ニハ數箇所ノ精練工場ヲ現在有シテ居ルガ、ソレヲ將來繼續スル考デアアルカドウカト云フ御尋ネト思ヒマス、現在デモ大體ニ於テ非常ニ澤山ノ工場ガアツテ、弊害ガ生ズルト云フヤウナ地方ニ對シテハ、比較的ニ統一スルト云フヤウナ方針ヲ中央廳デハ執ツテ居ルノデアリマス、將來モサウ云フコトニナルデアラウト思ヒマス、ソレカラ現在ノ通り工場ノ數ヲ將來トモ繼續スルノカドウカト云フ問題ハ、實際ノ問題ニ當リマシテ、弊害ノアルト認ムル所ハ、或ハ一箇所ナリ

二箇所ナリニ決メルカモ知レマセヌガ、必シモ一箇所ナリニ箇所ニスルト云フヤウナコトヲ各縣トモヤルト云フ考ヲ今日ハ有ツテ居ラヌノデアリマス、唯々弊害ノ最モ生ジ易イ地方ニ對シテハ、成ベク數ヲ多クサセナイト云フ方針ヲ從來ハ執ツテ居リマシタガ、今後モ亦サウ云フ方針デ行キタイト思ヒマス

○谷口委員 其弊害ノアル縣ト弊害ノナイ縣ハ、府縣知事ノ申請ニ依テ御決定ニナルノデスカ、或ハ又知事ノ御方針ニ依テ御決定ニナルノデスカ、弊害ノアル地方、ナイ地方ト云フコトハ、ア

ル筈ガナイノデアツテ、是ハ今日マデハドウ云フ所ノ理由ガアツテ統一サレタモノデアアルカ、私共過日承ツタ時ニハ、商工大臣トモ相談ノ上決メタノダト云フコトヲ御答ニナリマシタガ、洵ニ怪シカラヌコトト思フノデアリマス、今申上ゲタヤウナ弊害ガ統一シタ爲ニアルノダカラ、此邊ヲ十分ニ御考慮下サイマシテ、此點ダケハ解放ナサル方ガ却テ順デナイカト思ヒマスケレドモ、解放シナサイト云フ希望ハ申シマセヌ、ソレデ國民ガ差別待遇ヲ受ケナイヤウニ統一スルナラバ統一ナサルモ宜シイ、統一ナサラヌノナラバ、全部御解放ニナル方ガ宜カラウト云フコトヲ茲ニ希望ヲ申上ゲテ置ク次第デアリマス、此點ニ於ケル政府ノ答辯ハ餘リ煮

ヘ切ラヌ御答辯デ、一向安心ハ出來マセヌガ、此程度デ措キマス

○上原委員 從來ノ検査手数料ハ、各道府縣共區々ニナツテ居ッタヤウデゴザイマスガ、將來本法施行後ハ、一定爲サル御意見デアリマスカ 如何デスカ、ソレカラソレガ統一ノ際ハドレ程ノ程度ニナル御意思デアリマスカ、ソレカラモウ一箇條ハ現在ノ各府縣ノ手数料金ヲ承リタイト思ヒマス

○吉野政府委員 絹織物ノ検査ハ從來ハ府縣デヤツテ居リマシタ、又仰セノ通り検査手数料ハ區々デアリマスガ、今度ハ國營ニナリマスカラ、無論結果ニ於テ統一スル積リデ居リマス、ソレカ

ラ金額ノ方ハマダ確定シテ居リマセヌガ、大體一匹二錢位ノ見當デアリマス、ソレカラ從來ノ検査手数料ノ御話デアリマスガ、現在ノ手数料ハ京都、神奈川、兵庫、群馬——群馬ハ富士絹ダケデアリマス、ソレカラ愛知、岐阜、福島、福井、石川此各府縣ハ一匹二錢ノ手数料ヲ徵ツテ居リマス、ソレカラ山形、栃木、富山、群馬ノ練絹織物ニ付テハ、手数料ヲ徵ツテ居リマセヌ

○飯塚委員 此精練業ハ從來ハ特許營業ニナツテ居リマス、今回モ亦特許營業ニナツテ居リマス、是ハ何ノ爲ニ特許營業ニシタカト云ヘバ、粗製濫造ヲ防グ爲ニ特許營業ニシテ取締ルノダト云フ説明ヲ聞キマシタ、ソレナラバ織物ヲ造ルニハ、織業、染色業、仕上業等ノ行程ヲ經テ出來ルノデアリマス、是等ノモノガ粗製濫造ニ陥ラヌケレバ良イ物デ出來ルノデアリマス、今日産業自由

ノ時ニ當ツテ、精練業ダケハ特許營業ニシタノデ、此前貴族院アタリデモ非常ニ議論ガアツタノデアリマス、産業自由ノ今日、十六七世紀時代ノ特許營業ヲ許スト云フコトハ餘程重大ナ關係ガナケレバ出來ナイコトデアアル、ソレカラ法律ニ決メタ條項ヲ具ヘタモノナラバ許シテモ宜カラウト思フガ、福井、神奈川、福島ノ如キハ前ニ一ツ工場ガアツタガ、他カラ法律ニ依テ設備シタ工場ノ出願ヲ申出デテモ許サナイ、是デハ特許營業ト云フモノハ同時ニ前ニ在ッタ

工場ニ專賣ヲ與ヘタ譯デアアル、後カラ願出タ工場必シモ惡イモノデハナイ、新シイ組織デ新シイ機械ヲ備ヘ、新シイ技師デヤツテモ之ヲ許サナイ、サウシテ前ノ人ニ獨占サセルト云フコトハ、甚ダ私ハ遺憾ナコトト思ヒマス、是ハ福井デモ、神奈川デモ當業者ガ新シイモノヲ始メヤウトシテ、幾度カ政府ニ願出テモ許サナイ、其爲ニ當業者ハ不滿ノ聲ヲ擧ゲテ居ルコトハ事實デアリマス、今後モ二ツアレバ公益ヲ害スルト云フ意味デアアルカ、或ハ設備ガ不完全ナ爲許サナイノカ、之ヲ明ニシテ戴カカケレバナラナイ、ソレカラ前ニ一ツノ工場ガアツテ、其後カラ一ツノ工場ガ出タカラト云ツテ公益ニ害ガアルトハ云ヘナイ、前ニ在ッタ工場ガ若シ惡イコトヲシテ、其營業上公益ニ害ガアルコトヲシタナラバ、之ヲ取消スト云フコトハ宜シイケレドモ、一ツノ染色業ナリ、整理業ナリヲ、法律ニ規定セラレタル設備ニ依テ願出テ、ソレガ公益ニ害ガアルト云フコトハ私ハ云ヒ難イ、若シ公益ニ害ガアルト云フナラバ——

公益ニ害ガアルカラ許サナイト云フナラバ、ソレヲ特許營業ニシテ置クト云フコトハ甚ダオカシイ、特許營業ニシテ置ク所ノ弊害ト云フコトニ付テハ、現ニ福井ニ今日アル所ノモノハ、先刻云フ通りニ工場ガ幾ッモアリマス、其說明ニ依ルト一ツ所デ練ラナイト同ジニ練レナイカラト云フコトヲ云ツテ居ル

工場ニ專賣ヲ與ヘタ譯デアアル、後カラ願出タ工場必シモ惡イモノデハナイ、新シイ組織デ新シイ機械ヲ備ヘ、新シイ技師デヤツテモ之ヲ許サナイ、サウシテ前ノ人ニ獨占サセルト云フコトハ、甚ダ私ハ遺憾ナコトト思ヒマス、是ハ福井デモ、神奈川デモ當業者ガ新シイモノヲ始メヤウトシテ、幾度カ政府ニ願出テモ許サナイ、其爲ニ當業者ハ不滿ノ聲ヲ擧ゲテ居ルコトハ事實デアリマス、今後モ二ツアレバ公益ヲ害スルト云フ意味デアアルカ、或ハ設備ガ不完全ナ爲許サナイノカ、之ヲ明ニシテ戴カカケレバナラナイ、ソレカラ前ニ一ツノ工場ガアツテ、其後カラ一ツノ工場ガ出タカラト云ツテ公益ニ害ガアルトハ云ヘナイ、前ニ在ッタ工場ガ若シ惡イコトヲシテ、其營業上公益ニ害ガアルコトヲシタナラバ、之ヲ取消スト云フコトハ宜シイケレドモ、一ツノ染色業ナリ、整理業ナリヲ、法律ニ規定セラレタル設備ニ依テ願出テ、ソレガ公益ニ害ガアルト云フコトハ私ハ云ヒ難イ、若シ公益ニ害ガアルト云フナラバ——

公益ニ害ガアルカラ許サナイト云フナラバ、ソレヲ特許營業ニシテ置クト云フコトハ甚ダオカシイ、特許營業ニシテ置ク所ノ弊害ト云フコトニ付テハ、現ニ福井ニ今日アル所ノモノハ、先刻云フ通りニ工場ガ幾ッモアリマス、其說明ニ依ルト一ツ所デ練ラナイト同ジニ練レナイカラト云フコトヲ云ツテ居ル

工場ニ專賣ヲ與ヘタ譯デアアル、後カラ願出タ工場必シモ惡イモノデハナイ、新シイ組織デ新シイ機械ヲ備ヘ、新シイ技師デヤツテモ之ヲ許サナイ、サウシテ前ノ人ニ獨占サセルト云フコトハ、甚ダ私ハ遺憾ナコトト思ヒマス、是ハ福井デモ、神奈川デモ當業者ガ新シイモノヲ始メヤウトシテ、幾度カ政府ニ願出テモ許サナイ、其爲ニ當業者ハ不滿ノ聲ヲ擧ゲテ居ルコトハ事實デアリマス、今後モ二ツアレバ公益ヲ害スルト云フ意味デアアルカ、或ハ設備ガ不完全ナ爲許サナイノカ、之ヲ明ニシテ戴カカケレバナラナイ、ソレカラ前ニ一ツノ工場ガアツテ、其後カラ一ツノ工場ガ出タカラト云ツテ公益ニ害ガアルトハ云ヘナイ、前ニ在ッタ工場ガ若シ惡イコトヲシテ、其營業上公益ニ害ガアルコトヲシタナラバ、之ヲ取消スト云フコトハ宜シイケレドモ、一ツノ染色業ナリ、整理業ナリヲ、法律ニ規定セラレタル設備ニ依テ願出テ、ソレガ公益ニ害ガアルト云フコトハ私ハ云ヒ難イ、若シ公益ニ害ガアルト云フナラバ——

工場ニ專賣ヲ與ヘタ譯デアアル、後カラ願出タ工場必シモ惡イモノデハナイ、新シイ組織デ新シイ機械ヲ備ヘ、新シイ技師デヤツテモ之ヲ許サナイ、サウシテ前ノ人ニ獨占サセルト云フコトハ、甚ダ私ハ遺憾ナコトト思ヒマス、是ハ福井デモ、神奈川デモ當業者ガ新シイモノヲ始メヤウトシテ、幾度カ政府ニ願出テモ許サナイ、其爲ニ當業者ハ不滿ノ聲ヲ擧ゲテ居ルコトハ事實デアリマス、今後モ二ツアレバ公益ヲ害スルト云フ意味デアアルカ、或ハ設備ガ不完全ナ爲許サナイノカ、之ヲ明ニシテ戴カカケレバナラナイ、ソレカラ前ニ一ツノ工場ガアツテ、其後カラ一ツノ工場ガ出タカラト云ツテ公益ニ害ガアルトハ云ヘナイ、前ニ在ッタ工場ガ若シ惡イコトヲシテ、其營業上公益ニ害ガアルコトヲシタナラバ、之ヲ取消スト云フコトハ宜シイケレドモ、一ツノ染色業ナリ、整理業ナリヲ、法律ニ規定セラレタル設備ニ依テ願出テ、ソレガ公益ニ害ガアルト云フコトハ私ハ云ヒ難イ、若シ公益ニ害ガアルト云フナラバ——

ガ、福井ノ如キハ工場ガ幾ツモアル、唯  
經濟ガ一ツニナッテ居ル、株主ト云フ  
モノハ非常ニ利益ヲシテ株ハ優先株ニ  
ナッテ居ル、横濱ノ人モ居ルシ、皆資本  
家ガ持ッテ居ル、此株ハ何人ニモ譲ルコ  
トガ出来ナイト云フヤウナコトニシ  
テ、其會社ガ獨占營業ヲシテ居ル、此故  
ニ會社ト云フモノハ非常ニ利益ヲ得テ  
居ル、故ニ外ノ者ガ同ジ設備ヲシテ之  
ヲシヤウトシテモ、今日マデハ地方官  
ト云フモノガ殆ド許サナカッタ事實ガ  
アルガ、許サヌト云フ理窟ハナイ、此前  
ニ貴族院或ハ衆議院ニ於テ議論サレタ  
——一ツニ之ヲ專賣的ニヤル積リカ、  
或ハ正當ノモノダケヲ許ス、積リカド  
ウカト云フ質問ガ出タ時ニ、設備ガア  
レバ許ス積リデアルト答辯サレテ居  
ル、然ルニ其後ノ實況ニ照シテ見ルト、  
農商務省ハ許シテナイ、現ニ私ガ同ジ  
設備ヲシテ許シテ吳レロト言ッテモ許  
サヌトハ言ハナイ、許ス時ニハ蟲眼鏡  
デ見ルヤウニ嚴重ニ調べナケレバ許サ  
ナイト言ッテ居ル、何ノ爲カト言ヘバ公  
益ニ害ガアルト云フノダラウト思フ、  
自由産業ノ時代ニ同ジモノガ願出テ、  
公益ニ害ガアルト云フコトハ如何デア  
ルカ、今後ドウ云フ設備デアレバ許ス  
積リカ、許サヌ積リカ、其邊ヲ一ツ承ッ  
テ置キタイ

イカト云フコトニ付テハ、色々議論モ  
アリマスシ、又實際上ニ於キマシテモ  
利害得失ガアルコトハ仰セノ通りデゴ  
ザイマス、詰リ特許營業ト致シマシテ  
獨占的ノ利益ヲ與ヘマス、兎角安逸  
ニ流レマシテ其間ニ弊害ヲ生ズルト云  
フコトモ仰セノ通りデゴザイマスガ、  
サリトテ此仕事ヲ全ク營業ノ自由ニ任  
シマス時ハ、其間ニ不當ナル競争ガ行  
ハレマシテ、我が輸出絹織物ノ品質ノ  
向上ト云フコトニ付テ、非常ナ弊害ガ  
アルト云フコトハ、是ハ過去ニ於テ夙  
ニ經驗セラレタ所デゴザイマシテ、當  
業者トシテ飯塚君モ能ク御存知デアラ  
ウト思フノデアリマス、昔ハ詰リ練屋  
ガ餘リ多クテ、練賃ノ競争ヲシタリ、其  
間ニ不正ノ競争ガ行ハレテ、ドウニモ  
困ルト云フ見地カラ、其方ノ弊害ガ甚  
シカッタガ爲ニソレヲ是正シヤウ、ソレ  
ヲ直サウト云フ見地カラシテ、此營業  
ト云フモノヲ許可營業ト致シタノデゴ  
ザイマシテ、政府ト致シマシテハ今日  
ニ於キマシテモ尙ホ其方針ヲ執ル積リ  
デゴザイマス、但シサウ云フ風ニ免許  
營業ト致シマシタ上ハ、兎角獨占的ニ  
流レマシテ——尤モ法制上ハ決シテ獨  
占權ハ與ヘテナイノデゴザイマス、一  
ツニ限ッテ許スベキモノナリトモ書イ  
テ居リマセヌカラ、獨占權ハ法制上ハ  
與ヘテ居リマセヌケレドモ、仰セノ通  
リ事實上兎角許可營業ニスルト獨占的  
ノ利益ヲ與ヘ勝ナモノデアリマスカ

ラ、其爲ニ安逸ニ流レテ色々不便ヲ  
當業者ニ與ヘルナリ、或ハ其精練技術  
ノ進歩、向上ト云フコトニ熱心デナカ  
タリ、サウ云フ風ナ弊害ガゴザイマス  
ナラバ、今度ハ既ニ此法律ヲ出シテ、國  
營検査モ致シマシテ、國家ガ乗出ス以  
上、第一線ニ立ッ以上ハ、十分ニ監督致  
シマシテ、サウ云フ弊害ガナイコトニ  
努メル積リデアリマス、實際問題トシ  
テ同ジヤウナ立派ナ設備ヲ持ッタナラ  
バ、許スカ許サヌカ、今後ドウスル積リ  
ダト云フ御尋ネニ對シマシテハ、只今ハ  
許ストモ許サヌトモ申上ゲルコトハ出  
來兼ネルノデゴザイマス、其時ニ當ッテ  
之ヲ判斷スルヨリ外致方ガナイノデゴ  
ザイマス、唯々抽象的ノ理論ト致シマ  
シテハ、免許營業デアッテモ、現在ノモ  
ノガ惡ケレバ、改善ヲ命ジマスケレド  
モ、ドウシテモ困ルト云フ場合ニハ、更  
ニ新シイ設備ヲ以テ、完全ナ作業方法  
ニ依テヤル所ノモノニ、又許ス場合モ  
アリ得ルト云フコトヲ申上ゲルニ止メ  
タイト思ヒマス

○飯塚委員 私ハ是ハ特許營業ト云フ  
免許營業ダカラ、業態ヲ取締ル爲ニ免  
許營業ニスルト特許營業ニスルト云フコ  
トハ是ハ宜カラウト思フ、ケレドモ特  
許營業デモ、ソレニ若モ公益ヲ害スル  
行爲ガアルナラバ、之ヲ取締ル爲ニ特  
許ヲ取消スコトモ宜カラウト思フ、併  
ナガラ一ツノ事業ヲ獨占サセルト云フ  
コトト特許營業トハ違フ、或ル資格ヲ  
備ヘテ、福井ナラ福井ノ桐生ナラ桐生  
ニ、是ダケノ相當ノ設備ヲ備ヘタモノ  
ハ許スト云フコトガ特許營業ダラウト  
思フ、唯々獨占サセルト云フナラバ、一  
番先ニ自分ノ親類、或ハ自分ノ家族ニ  
——株ニ關係アル者ニ許シテ他へ許サ  
ヌト云フコトニナッタナラバ、産業ノ自  
由ドコロデナク、是ハ獨占的ノ利益ヲ  
得サセル方針デアッテ、餘程重大ナコト  
デアルト思フ、是ハ此前ノ時ニ、衆議院  
貴族院ニ於テ、中々議論ノアッタコトヲ  
承知シテ居ル、許スカ許サヌカ分ラヌ  
ト云フヤウナコトハ、主務大臣ト雖モ  
神様デナイカラ、後デ精練業ヲ營マン  
トスル所ノ者ハ、神様ニ伺ヒヲ立テテ  
見ナケレバ出来ナイト云フコトニナレ  
バ、營業ヲスルコトガ出来ナイ、若シ福  
井ナラ福井ニ於テ不正競争ヲスルナラ  
バソレハ取消ス、相當ナ設備ヲシナケ  
レバ出来ナイ、法律ガ命ズル方法設備  
ヲシテソレデ許サレヌト云フコトナラ  
バ、獨占的ノ事業トシナケレバナラヌ、ソ  
レナラバ谷口君ガ言フ通り、福井ニ一  
ツ、桐生ニ一ツト云フヤウニ一地方ニ  
幾ツモアル中ノ、一番先ニ立ッテ居ルモ  
ノハ許ス、後ハ許サヌト云フコトニナ  
ルト、其人ニ獨占サセルコトニナル、現  
ニ福井ノ精練會社ノ如キハ其地方ニ一  
ツデアリマスガ、工場ハ幾ツモアル、辯  
明ヲ見ルト、工場ガ幾ツモアルト練リ  
ノ統一ガ出来ナイカラ一ツニ整理スル  
ト言ヒマスケレドモ、工場ハ方々ニアッ

テ、經濟ガ統一シテ居ル、其株ハ有益デア  
アル、何トナレバ、競争者ガナイカラ非  
常ニ株ガ優勢デア、ソコデ他ニ許サ  
ナイデ貫ヒタイト云フ運動ナリ、訴訟  
ナリノ費用ハドンク出シテ居ル、福  
井デモ或種ノモノガ別ノ工場ヲ建テヤ  
ウトシテ行政訴訟ヲヤリマシタ、其訴  
訟ノ結果ハドウカト云フト、許サスト  
云フコトハアルマジキ事デア、ノミナ  
ラズ、此前ノ法律ノ時ノ速記録ヲ見ル  
ト、設備ガアレバ許スト辯明シテアリ  
マスカラ、許サナイ譯ニ行カナクナッ  
タ、サウシテ負サウニナッタモノデスカ  
ラ、其時ハ協定サセマシテ三萬圓ダカ  
何ダカノ安イ會社ヲ、三十萬圓カ四十  
萬圓デ買收シテ一緒ニナッタト云フコ  
トモアル、實ニ弊害モ甚シイモノダト  
思フ、同ジ設備ノモノデア、ルナラバ、二  
ツアッタラ公益ニ害ガアル——若シ一  
ツナレバ宜シイガ、二ツナラバ公益ニ  
害ガアルト云フコトニ付テ説明ガアル  
ナラバ私ハ承認スル、一ツモノガ三ツ  
アッタナラバ公益ニ害ガアルカト云フ  
ト、競争ハアリマセウケレドモ、競争ガ  
必シモ公益ニ害ガアルトハ云ヘナイ、  
若シ福井デモ何處デモ、機屋サンガ一  
軒ナラバ競争ガナクテ儲カ、ルニ定ッテ  
居ル、同ジヤウナ力織機ヲ備ヘテ機ヲ  
織ルト云フ當業者ガアルナラ、競争ガ  
激シクナルカラ儲カラヌト云フコトニ  
ナル、儲カラナクナッタカラ必ラズ是ガ  
公益ニ害ガアルト云フモノデアアルマ

イ、假令獨占ノモノデモ、公益ニ害ア  
ルコトヲシタラソレハ取消サナケレバ  
ナラヌ、貴方ノ御説明ハ詰リ二ツアル  
ト公益ニ害ガアルカラ許ストモ許サヌ  
トモ定マラヌト云フコトハ、私ハ公益  
ニ害ガアルト云フコトガアルカナイカ  
ト云フコトニ依テ定マルコトデアラ  
ウ、同ジ法律ニ定メテ設備ニ依テ業ヲ  
爲シテ居ル以上、競争者ガ出来レバ直  
ニ公益ニ害ガアルト云フコトハ言ヘマ  
イト思フ、何故ニ之ヲ許スカ許サヌノ  
カト云フコトガ分ラヌノガ甚ダ不安デ  
ス、其點ハドウ云フ御考デスカ

○吉野政府委員 要スルニ其問題ハ主  
務大臣ガ精練業ヲ許可スル場合ノ認定  
ノ標準ニ關スル御尋ネノヤウデゴザイ  
マスガ、ドウモ此際ニ關シテ的確ニ  
右トモ左トモ申上ゲ兼ルノデアアリマ  
ス、又一ツアッタラ獨占デア、ル、二ツア  
タラ公益ニ害ガアルカト云フ御尋ネデ  
アリマスガ、是モ二ツアル場合ニハ公  
益ニ害ガアルトモ申上ゲ兼ルノデア  
リマス、要スルニドウ云フ場合ニ許可  
スル、ドウ云フ場合ニ許可シナイカト  
云フコトハ、其具體的ノ事情ニ臨ミマ  
シテ判斷致シタイ、ソレデ尙ホソレダ  
ケデハマダ非常ニ抽象的デアリマシ  
テ、又御叱リヲ受ケルカモ知レマセヌ  
ガ、モウ少シ主務大臣ノ許可不許可ヲ  
認定スル一ノ判斷ノ目安ヲ申上ゲマス  
ト、今假ニ或縣ニ精練工場ガアル、ソコ  
デ其工場ノ設備ト同ジヤウナモノヲ他

ニ出願シタ、設備ナリ其他ノ方法カラ  
云ッテ現在アルモノト少シモ劣ラナイ  
モノデア、ルナラバ、當然許スベキデハ  
ナイカ、斯ウ云フ御尋ネノヤウデアリ  
マスガ、其場合ハ其縣内ノ製織致シマ  
ス其織物、即チ練屋ニ掛ケル織物ノ生  
産高ヲ見マシテ、ソレニ對スル現在ノ  
設備ガ果シテ十分ナリヤ否ヤ、若シ現  
在ノ設備ガ其地方ノ生産高ニ對シテ十  
分デア、ル、而モ現在ノ精練業者ニハ取  
立テテ非常ニ横暴ヲ極メルトカ、非常  
ニ當業者ニ不便ヲ與ヘルト云フヤウナ  
弊害ノナイ場合デア、ルマシタナラバ、  
後ニ願ッテ參リマシタモノガ、設備ニ付  
テモ經營者ノ經營セントスル人柄ニ付  
テモ、技術ニ付テモ何等間然スル所ガ  
ナイト致シマシテモ、主務大臣ト致シ  
マシテハ全體ニ考ヘマシテ不必要ナモ  
ノヲ許ス必要ハナカラウ、斯ウ云フヤ  
ウナ判斷カラ致シマシテ、後ノモノニ  
對シテ許可ヲシナイコトモアリ得ル、  
故ニ今此際ニ同ジヤウナ設備ヲ以テ願  
ヒ出タモノガ、必ラズ之ヲ許シテ自由  
ニ競争ヲヤラセルノガ當然デア、ルト云  
フコトハ考ヘラレナイノデアアリマシ  
テ、又サウ云フコトハ申上ゲ兼ルノ  
デアリマス

○飯塚委員 ソレハ大變ナ間違ヒダト  
思ヒマス、柵瀬政務次官ニ直接御意見  
ヲ伺ッテ見マセウ、若シ此處ニ百臺ノ機  
臺ガアル、ソレニ對シテ百臺ダケノ註  
文ガアルト云フ場合、他ニ五十臺ノ機  
臺ヲ餘計ニ据附ケルモノガアッタラ之  
ヲ禁止シナケレバナラナイ、今註文ハ  
百臺シカナイモノニ對シテ百五十臺据  
附ケルト、生産過多ニナッテシマフ、サ  
ウスルト御互ニ利益ガナクナルカラ、  
是ハ許サヌト云フノト同ジコトデア  
ル、此點ハ能ク考ヘナケレバナラヌ、今  
ハ百臺ダケノ註文トシテモ、將來ドレ  
ダケ註文ガ來ルカ農商務大臣トシテモ  
分リマス、今此ニ一ノ精練業者ガ  
アル、新ニ精練業ヲ營マントスル者ガ、  
法律ニ依テ規定シタル設備モチャント  
シテアルノニ、今オ前ガヤルト註文ガ  
少イ必要ガナイカラ許サヌト云フコ  
トハ、神様デナクテハ農商務大臣ニサ  
ウ云フコトガ分ル筈ガナイ、來年ニナ  
テ大註文ガ來タ時ニドウスルノデア、ル  
カ、競争ガアル爲ニ利益ガ殺ガレルト  
云フコトハ、何ノ事業デモ經濟上是ハ  
已ムヲ得ナイ、ソレヲ獨リ精練業者ダ  
ケ之ヲ保護スル政策ヲ執ルト云フコト  
ハ、之ヲ拒否スル條件ニナラナイ、サウ  
云フ事ヲ以テ之ヲ拒否スル條件トスル  
ト云フコトハ、十六世紀時代ノ産業政  
策デア、ルと思フ、法律上規定シタル設  
備ニ反シ、之ヲ具備シナクッタナラバ許  
シテハイケナイと思ヒマス、又其行爲  
ガ公益ニ害ガアルモノデア、ルヲ取消  
スノモ宜イガ、其設備ヲ具備シテ居ル  
ニ拘ラズ之ヲ許サナイ、前者ノ利益ヲ  
保護スル爲ニ許サナイ、獨占ヲサセル  
爲ニ許サナイ、今日福井金澤ノヤウナ

有様ハ實ニオカシナ話デハナイカト思フ、例ニ石川ナラ石川ガ一番先ニ行ッテ願ツタ、早ク取込シタモノヲ先ニ許シテ、後カラ來タモノガ、法律上ノ條件ヲ具備シテ居ルノニ之ヲ許可セズシテ、先キニ願ツタモノニ利益ヲ獨占サセルト云フコトハ少シオカシイコトダラウト思フノミナラズ利益ヲ保護スル爲ニ農商務大臣ガ取捨スルト云フコトハ、考慮ノ中ニ入ルベキモノデアアルマイト思フ、尙ホ御意見ヲ伺ヒタイ

○榎瀨政府委員 前日來委員諸君ノ數ノ御質問ニ對シテ、政府委員及技師ヨリソレレ御答ヲ申上ゲタノデアリマス、私カラ尙ホ最後ニ申上ゲテ置キタイノハ、既ニ何モ彼モ御承知ノ委員諸君デアリマスガ、現在ノ輸出ノ絹織物ト云フモノハ、統計上ニ依テ見マスルト、三百萬疋、其内精練シタルモノ二百三十萬疋、生絹ニ屬スルモノ十萬疋染織ニ屬スルモノ六十萬疋、斯様ニナツテ居ルヤウデアリマシテ、其大部分ハ精練ニ屬スルモノデアリマス、今回本法ヲ制定スルニ至リマシタ理由ハ、提案ノ當時御説明申上ゲマシタ通り、各府縣ニ於テヤツテ居リマス事柄デハ、兎角検査上ニ對シテ遺憾ノ點ガ多イノデアリマスガ爲ニ、之ヲ國有トシテ統一シタイ、此精神ヨリシテ本法ヲ制定スルニ至ツタノデアリマス、大體ニ於テ統一ト云フコトニ致シマシタケレドモ、既往及現在ニ於ケル府縣ニ於テ

爲シ來ツタ其他ノ細目ノコトハ、先ヅ以テ餘リ動カサナイト云フコトヲ主眼ト致シテ居ルノデアリマス、私一己ノ理想ヨリ申シマスルト、獨リ輸出絹織物ニ限ラズ、一切ノ輸出品ト云フモノニ國家ガ之ニ關與シテ検査ヲスルノ、不合格ダノ合格ダノト云フコトヲ言ヒタクナイ、出來得ルナラバ生産者及商人ノ一切自由ニ任セル、國家ハ唯一ノ基準、規格ト云フモノダケヲ示シテ、出來得ルナラ工業者及商人ノ自治的検査ニ委ネルト云フコトハ無論理想デアリマスガ、今日デハサウ云フコトヲ申シテ居ルコトハ出來ナイ、是ハ飯塚君ノ如キ疾ク御承知デアリマス、謂ハバ何時マデ掛ルカ知レマセヌガ、一ツノ過程法トシテ、單リ絹織物ニ關ハラズ種種ナル輸出貿易品ニ對シテ、検査規定ヲ設ケテ之ヲ勵行致シテ居ルヤウナ次第デアリマスカラ、只今ノ精練業ノ如キニシテモ、此法律ヲ完璧ニスル、此目的ヲ完全ニ達成シヤウト云フニハ、ドウシテモ絹及精練並染色、此三者ガ完全ニ結付クニ非ザレバ、本統ニ絕對的ニ完全ナ目的ヲ達成スルコトハ困難デアルト云フコトモ、御話ノ通り私モ同感デアリマス、併シ今申シタヤウニ既往及現在ニ於ケル多クノモノハ餘リ動カサナイデ行カウ、斯ウ云フコトデ一ツノ過程法トシテ制定シタノデアリマスカラ、本法ヲ施行スルニ付テハ十分其點ニ意ヲ用ヒマシテ、御希望ノ存

スル所ハソレレ念頭ニ置キマシテ、之ヲ勵行シテ三者共ニ遺憾ナキ方法ヲ確定スルニ努メタイ、斯ウ云フヤウニ申上ゲルヨリ外ハナイノデアリマス、精練業ノ特許ガ甚ダ不都合デハナイカト云フコトモアリマスケレドモ是モ只今政府委員ヨリ申上ゲタ通り許サナイト云フコトハ申シテ居ラヌノデアリマス、只今後出願シテ來タモノ、或ハ特許ヲ得ントスルモノニ對シテハ、其地方地方ノ事情ヲ參酌シテ四圍ノ狀況ニ鑑ミテ、商工大臣ガ其場合ニ於テ事實問題トシテ適當ナ判斷ヲシタイ、之ヲ絕對ニ現在アルモノダケニ長ク獨占セシムルト云フ考ハ毛頭アリマセヌ、四圍ノ狀況ト一切ノ事情ヲ參酌シテ、事實問題トシテ出願ニ對シテ適當ノ考慮ヲ拂フ、斯様ニ申上ゲルヨリ外ハナイト思ヒマスカラ、只今御主張ノ如ク必ズ今迄アルカラト云ウテ、ソレニ長ク獨占ノ利ヲ占サセルト云フ考ハ毛頭ナイト云フコトヲ御承知願ヒマス

○吉村委員長 ソレデハ今日ハ是デ散會致シマス、明後日午後一時ニ開會致シマス  
午後三時十三分散會

昭和二年二月二十一日印刷

昭和二年二月二十二日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社